小学生の放課後に関する実態調査 結果報告書

令和4年9月 千葉市教育委員会

目次

I.	調査	至の概要	1
1.		調査の目的	1
2.		調査対象	1
3.		調査期間	1
4.		調査方法	1
5.		回収状況	1
6.		放課後施策の概要	1
(1	1)	アフタースクール	1
(2	2)	子どもルーム	2
(3	3)	放課後子ども教室	2
(4	4)	放課後見守り事業	2
7.		新型コロナウイルス感染症の影響について	2
8.		調査結果の表示方法等	2
II.	調	ਭ 査の結果	3
1.		アフタースクール設置校	3
2.		子どもルーム設置校	34
3.		アフタースクール設置校と子どもルーム設置校の比較	58
III.		調査票	70

I. 調査の概要

1. 調査の目的

本市の放課後施策を総合的・計画的に実施するための行動計画である「第2期放課後子どもプラン」の策定に当たり参考とするため、小学生の放課後に関する実態やニーズ、各種放課後施策に対する評価等を調査するものです。

2. 調査対象

千葉市立小学校に通う児童が属する全ての世帯(36,155世帯) ※世帯数は令和4年7月に各校から聴取。

3. 調査期間

- (1) アフタースクール 令和4年6月7日から令和4年6月20日
- (2)子どもルーム 令和4年6月7日から令和4年6月20日
- (3) 放課後見守り事業 令和4年6月21日から令和4年6月28日

4. 調査方法

Web方式

※学校・家庭間連絡システム「すぐーる」により、保護者に協力依頼を一斉送信。

5. 回収状況

調査対象	調査実施校	配布数	有効回答数	有効回答率
アフタースクール設置校	24 校	5, 128	2, 419	48.0%
子どもルーム設置校	83 校	31, 018	15, 731	50.8%
放課後見守り事業実施校	1 校	9	9	100.0%
計	108 校	36, 155	18, 159	50.3%

【学年別有効回答数】

	全学年	1年生	2 年生	3 年生	4年生	5年生	6年生	不明
有効回答数	18, 159	3, 978	3, 731	3, 154	2, 729	2, 367	2, 137	63
構成比	100.0%	21.9%	20.5%	17.4%	15.0%	13.0%	11.8%	0.3%

※小学生が複数いる世帯については、そのうち一番年下の子について回答。

6. 放課後施策の概要

(1) アフタースクール

子どもルーム(下記(2))と放課後子ども教室(下記(3))を一体的に運営する事業で、原則ととして小学校敷地内に設置されています。

保護者の就労状況等にかかわらず、小学生に放課後の遊び及び生活の場を提供するとともに、 様々な体験・活動の機会である「体験プログラム」や、学習や習い事に相当する「継続プログラ ム(有料)」を提供します。

全てのアフタースクールが、公設民営方式(市が設置し、民間事業者等に運営を委託する方式)で運営されています。

設置校数 (R4.4.1) 24 校 設置箇所数 (R4.4.1) 24 か所

(2) 子どもルーム

就労等により、昼間家庭に保護者がいない小学生を対象に、放課後の遊び及び生活の場を提供する事業で、小学校敷地内にあるルームと学校敷地外にあるルームがあり、「学童保育」や「放課後児童クラブ」とも呼ばれています。

運営方式には、公設民営方式(市が設置し、民間事業者等に運営を委託する方式)と民設民営 方式(民間事業者が設置・運営する方式)があります。

	公設民営 民設民営	
設置校数 (R4. 4. 1)	83 校	_
設置箇所数(R4. 4. 1)	159 か所	15 か所

(3) 放課後子ども教室

放課後の小学校施設を使用し、地域住民や保護者の方々の参画を得て、小学生を対象に様々な体験・活動や地域住民との交流活動等の機会を提供する事業です。千葉市では「わくわくキャンパス」と呼んでいます。

実施校数 (R4.4.1) 84 校

(4) 放課後見守り事業

小学生に放課後の遊び及び生活の場を提供する事業であり、千城小学校において実施しています。

実施校数 (R4.4.1) 1 校

※放課後見守り事業は、実施校・対象者が極めて限定的であるため、本報告書には結果を 掲載しませんが、事務局において今後の運営の参考とさせていただきます。

7. 新型コロナウイルス感染症の影響について

令和2年1月に日本で最初の感染者が確認された新型コロナウイルス感染症は、本調査実施時点においても収束していません。上記6の放課後施策において感染拡大防止のための利用自粛・活動自粛が生じていたことや、感染状況に対する回答者の懸念が、本調査の結果に影響を及ぼしている可能性があります。

8. 調査結果の表示方法等

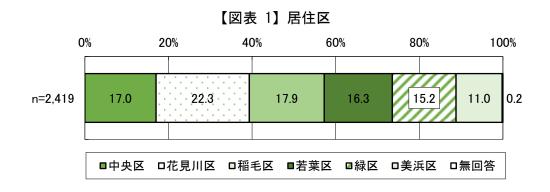
- ・回答割合は各質問の回答者数 (n) を基数とした百分率 (%) で示してあります。また、小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、内訳の合計が 100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。

II. 調査の結果

1. アフタースクール設置校

問1 お住まいの区を教えてください。

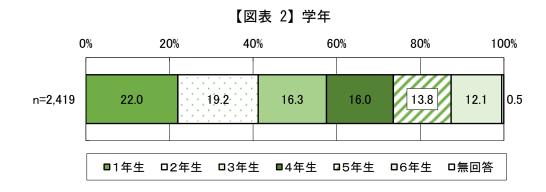
「花見川区」(22.3%)が最も高く、次いで「稲毛区」(17.9%)、「中央区」(17.0%)、「若葉区」(16.3%)の順となっています。



問2 ご回答いただく対象のお子さんの学年を教えてください。 (小学生のお子さんが複数人い らっしゃる場合は一番下の学年のお子さんについてご回答ください)

「1年生」(22.0%)が最も高く、次いで「2年生」(19.2%)、「3年生」(16.3%)、「4年生」(16.0%)の順となっています。

※一番下の学年のお子さんについてのみご回答いただいているため、低い学年の割合が高くなっています。



問3-1 お子さんと同居されている親族等について教えてください。 (該当するものすべて 選択)

「父親」(90.7%)、「母親」(97.0%)がともに9割以上、「兄弟姉妹」が71.8%、「祖父母」が10.0%となっています。

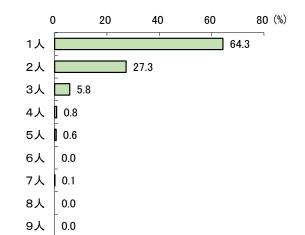
25 50 75 100 (%) 父親 90.7 97.0 母親 祖父母 10.0 71.8 兄弟姉妹 その他親族等 1.6 無回答 0.7 n=2,419

【図表 3】同居親族等

問3-1で「兄弟姉妹」と回答した方にうかがいます。

問3-2 兄弟姉妹がいる場合は人数を教えてください。(対象のお子さんを除く) (小学生以外のお子さんを含む)

「1人」(64.3%)が最も高く、次いで「2人」(27.3%)、「3人」(5.8%)の順となっています。



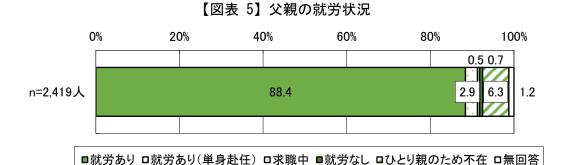
n=1.737

【図表 4】兄弟姉妹の人数

無回答 🛮 1.1

問4-1 【父】保護者の方の就労状況を教えてください。

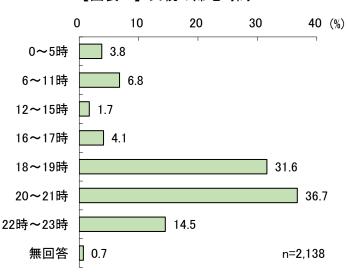
「就労あり」(88.4%)が最も高く、次いで「ひとり親のため不在」(6.3%)、「就労あり(単身赴任)」(2.9%)の順となっています。



問4-1で「就労あり」と回答した方にうかがいます。

問4-2 【父】おおよその帰宅時間を教えてください。(就労時間が一定でない場合はもっとも多いパターンをお答えください) (通勤を要しない方は勤務を終える時間をお答えください)

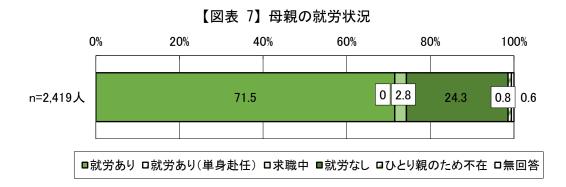
「20~21 時」(36.7%)が最も高く、次いで「18~19 時」(31.6%)、「22~23 時」(14.5%)の順となっています。



【図表 6】父親の帰宅時間

問4-3 【母】保護者の方の就労状況を教えてください。

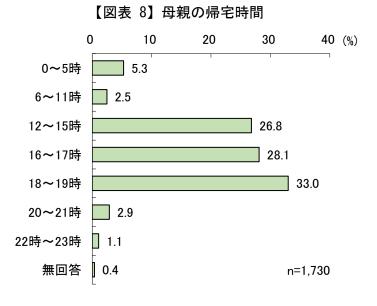
「就労あり」(71.5%)が最も高く、次いで「就労なし」(24.3%)、「求職中」(2.8%)の順となっています。



問4-3で「就労あり」と回答した方にうかがいます。

問4-4 【母】おおよその帰宅時間を教えてください。(就労時間が一定でない場合はもっとも多いパターンをお答えください) (通勤を要しない方は勤務を終える時間をお答えください)

「18~19 時」 (33.0%) が最も高く、次いで「16~17 時」 (28.1%)、「12~15 時」 (26.8%) の順となっています。



問5-1 お子さんの塾や習い事について教えてください。

■塾・習い事あり

「塾・習い事あり」は72.9%、「塾・習い事なし」は26.3%となっています。 学年別にみても、「塾・習い事あり」の割合は2~6年生ですべて7割を超えています。

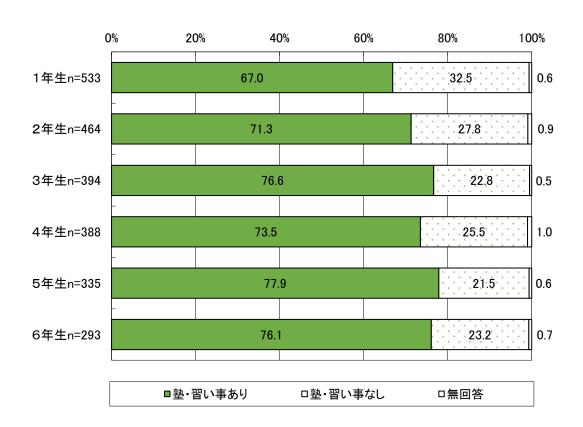
0% 20% 40% 60% 80% 100% n=2,419人 72.9 26,3 0.7

【図表 9】塾や習い事の有無

【図表 10】塾や習い事の有無(学年別)

□塾・習い事なし

□無回答



問5-1で「塾・習い事あり」と回答した方にうかがいます。

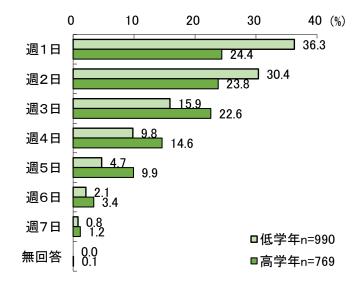
問5-2 お子さんの塾や習い事のおおよその日数を教えてください。(一定でない場合はもっとも多いパターンをお答えください)

「週1日」(31.1%)が最も高く、次いで「週2日」(27.6%)、「週3日」(18.8%)の順となっています。

低高学年別にみると、学年が高くなるほど塾や習い事の日数が多くなることが読み取れます。

【図表 11】塾や習い事の日数 10 30 20 40 (%) 週1日 31.1 週2日 27.6 週3日 18.8 11.8 週4日 7.0 週5日 週6日 2.7 週7日 1.0 無回答 0.1 n=1,764

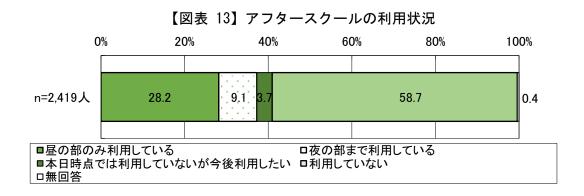
【図表 12】塾や習い事の日数(低高学年別)



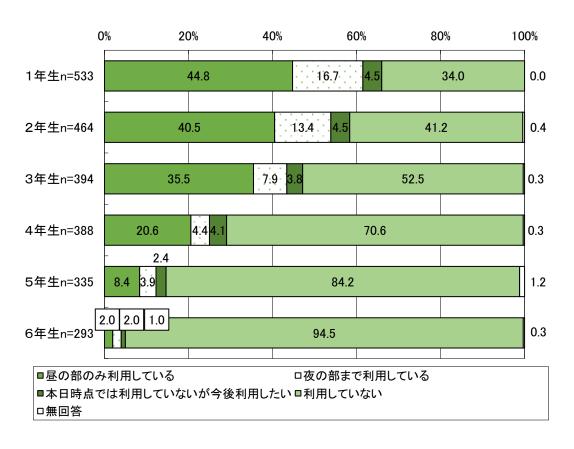
問6 本日時点でのお子さんのアフタースクールの利用状況を教えてください。 ※アフタースクールには「昼間の部(17:00 まで)」と「夜間の部(19:00 まで)」の2 つの利用区分があり、利用料金が異なります。

「昼の部のみ利用している」(28.2%)と「夜の部まで利用している」(9.1%)を合計した利用率は、37.3%となっています。

学年別にみると、1年生の利用率が61.5% (44.8%+16.7%) で最も高く、低い学年ほど利用率が高い傾向があり、低学年と高学年で大きな差があります。



【図表 14】アフタースクールの利用状況 (学年別)



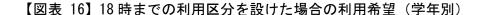
問7 仮に18時までの利用区分を設けた場合の利用希望を教えてください。(この場合の利用料は昼の部より高く、昼間及び夜間の部より安い金額に設定すると仮定します。)

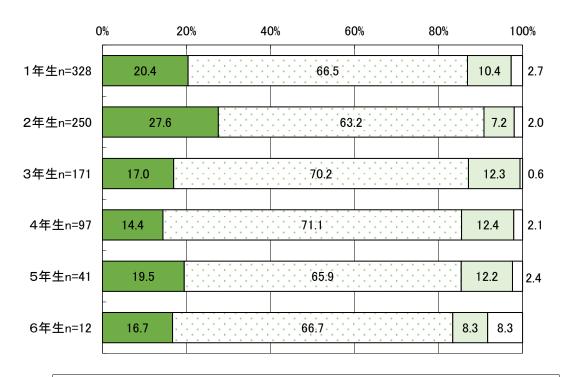
「今の利用区分のままで良い」(66.6%)が最も高く、次いで「18 時までの利用に変更したい」(21.1%)、「分からない」(10.1%)の順となっています。

学年別にみると、低学年で「18 時までの利用に変更したい」の割合がやや高く、2年生で最も高くなっています。

0% 20% 40% 60% 80% 100% n=901人 21.1 666.6 10.1 2.2 □18時までの利用に変更したい □今の利用区分のままで良い □分からない □無回答

【図表 15】18 時までの利用区分を設けた場合の利用希望





■18時までの利用に変更したい □今の利用区分のままで良い □分からない □無回答

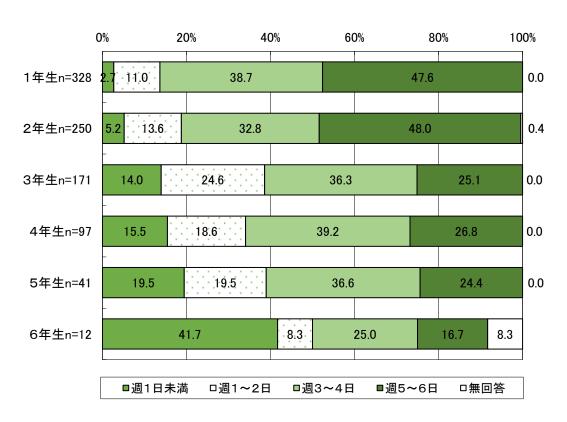
問6で「利用している」と回答した方にうかがいます。 問8 お子さんのアフタースクールの利用頻度を教えてください。

「週 $5\sim6$ 日」(39.7%)が最も高く、次いで「週 $3\sim4$ 日」(36.4%)、「週 $1\sim2$ 日」(15.4%)の順となっています。

学年別にみると、 $1\sim2$ 年生は「週 $5\sim6$ 日」、 $3\sim5$ 年生では「週 $3\sim4$ 日」、6年生では「週1日未満」の割合が最も高くなっており、「週 $5\sim6$ 日」の割合は、3年生では2年生の5割程度に下がっています。

【図表 17】アフタースクールの利用頻度
0% 20% 40% 60% 80% 100%
n=901人 8.2 15.4 36.4 39.7 0.2
■週1日未満 □週1~2日 □週3~4日 ■週5~6日 □無回答

【図表 18】アフタースクールの利用頻度 (学年別)

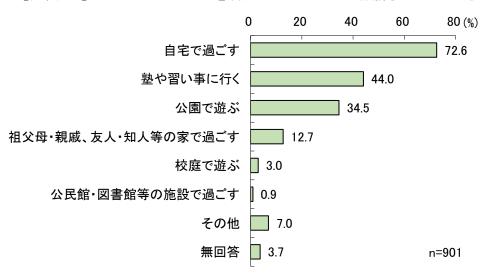


問9 アフタースクールを利用していない平日放課後の主な過ごし方を教えてください。 (3つまで選択)

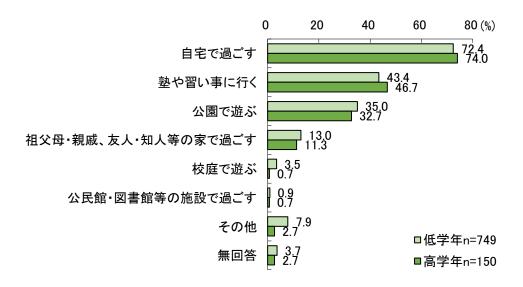
「自宅で過ごす」(72.6%)が最も高く、次いで「塾や習い事に行く」(44.0%)、「公園で遊ぶ」(34.5%)の順となっています。

低高学年別にみても、傾向に大きな違いはありません。

【図表 19】アフタースクールを利用していない平日放課後の過ごし方



【図表 20】アフタースクールを利用していない平日放課後の過ごし方(低高学年別)



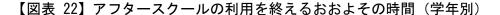
問 10 平日にお子さんがアフタースクールの利用を終えるおおよその時間を教えてください。 ※アフタースクールには「昼間の部(17:00 まで)」と「夜間の部(19:00 まで)」の 2 つの利用区分があり、利用料金が異なります。

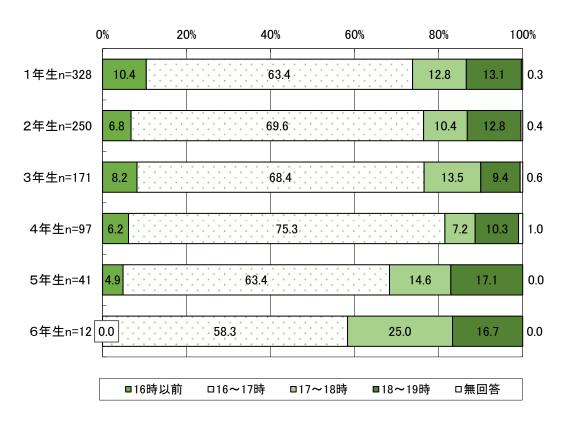
「 $16\sim17$ 時」(67.3%)が最も高く、次いで「 $18\sim19$ 時」(12.2%)、「 $17\sim18$ 時」(12.0%)の順となっており、17 時までに利用を終える割合(「16 時以前」 + 「 $16\sim17$ 時」)が 75.4%、17 時以降も利用する割合(「 $17\sim18$ 時」 + 「 $18\sim19$ 時」)が 24.2%となっています。

学年別にみても、いずれも「 $16\sim17$ 時」の割合が最も高くなっており、 $5\cdot6$ 年生で「 $18\sim19$ 時」の割合がやや高くなっています。

0% 20% 40% 60% 80% 100% n=901人 8.1 67.3 12.0 12.2 0.4 □16時以前 □16~17時 □17~18時 ■18~19時 □無回答

【図表 21】アフタースクールの利用を終えるおおよその時間



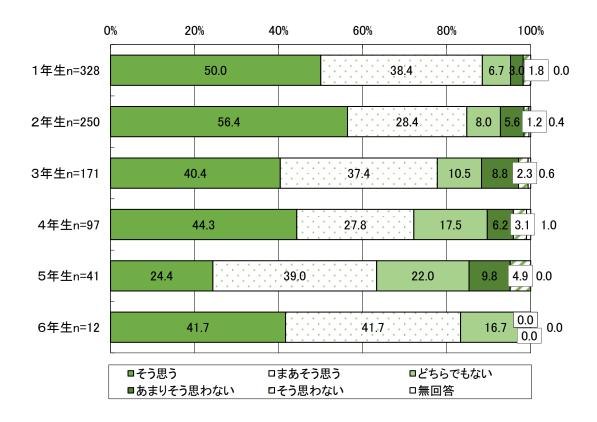


問6で「利用している」と回答した方にうかがいます。 問11 お子さんは楽しくアフタースクールに通っていると思いますか。

「そう思う」(47.9%)が最も高く、次いで「まあそう思う」(34.5%)、「どちらでもない」(9.8%)の順であり、「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた割合は82.4%となっています。 学年別にみると、「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた割合は、1年生、2年生、6年生で8割を超えており、概ね学年が低い方が高くなっていますが、「そう思う」の割合は学年ごとにバラつきがあります。

【図表 23】楽しくアフタースクールに通っているか 0% 20% 40% 60% 80% 100% 2.0 5.4 0.3 n=901人 34.5 9.8 47.9 ■そう思う ロまあそう思う ロどちらでもない ■あまりそう思わない ■そう思わない □無回答

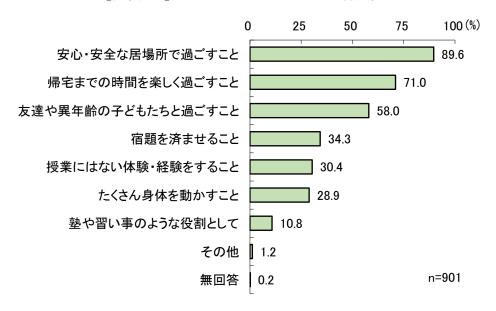
【図表 24】楽しくアフタースクールに通っているか (学年別)



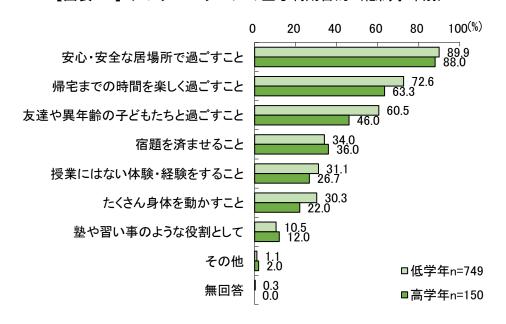
問6で「利用している」と回答した方にうかがいます。 問12 保護者としてアフタースクールの主な利用目的を教えてください。(4つまで選択)

「安心・安全な居場所で過ごすこと」(89.6%)が最も高く、次いで「帰宅までの時間を楽しく過ごすこと」(71.0%)、「友達や異年齢の子どもたちと過ごすこと」(58.0%)の順となっています。 低高学年別にみると、「帰宅までの時間を楽しく過ごすこと」、「友達や異年齢の子どもたちと過ごすこと」、「たくさん身体をうごかすこと」等の割合は、低学年の方が高くなっています。

【図表 25】アフタースクールの主な利用目的



【図表 26】アフタースクールの主な利用目的(低高学年別)

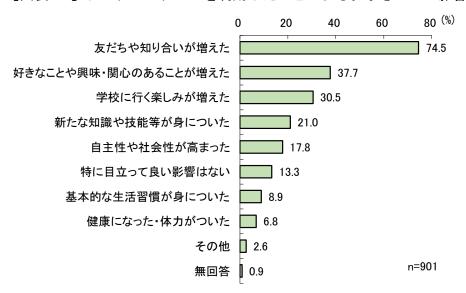


問 13 アフタースクールを利用したことによるお子さんへの影響について感じていることを教えてください。(該当するものすべて選択)

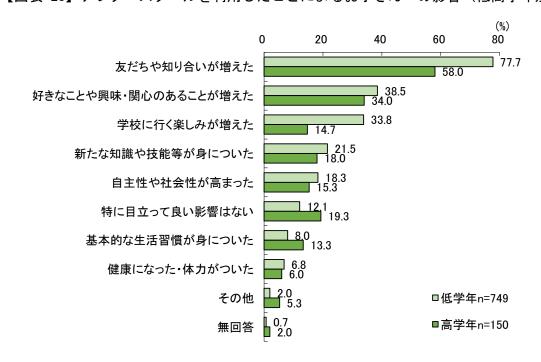
「友だちや知り合いが増えた」(74.5%)が最も高く、次いで「好きなことや興味・関心のあることが増えた」(37.7%)、「学校に行く楽しみが増えた」(30.5%)の順となっています。

低高学年別にみると、「友だちや知り合いが増えた」、「学校に行く楽しみが増えた」の割合は 低学年の方が20%程度高くなっている一方、「基本的な生活習慣が身についた」、「特に目立って 良い影響はない」の割合は、高学年の方がやや高くなっています。

【図表 27】アフタースクールを利用したことによるお子さんへの影響



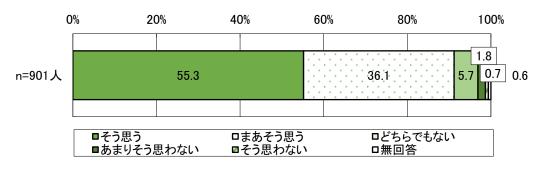
【図表 28】アフタースクールを利用したことによるお子さんへの影響(低高学年別)



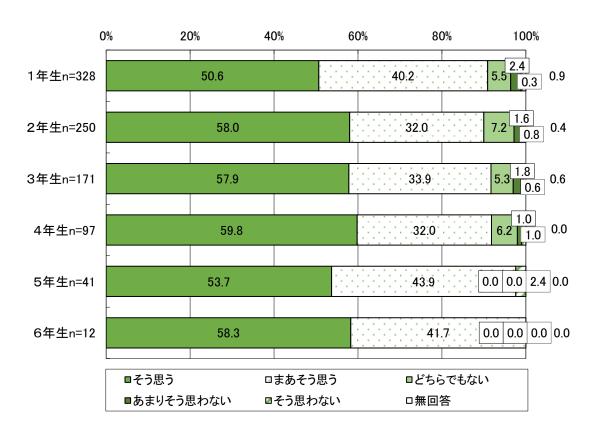
問14 アフタースクールはお子さんにとって安全・安心な居場所であると思いますか。

「そう思う」(55.3%)が最も高く、次いで「まあそう思う」(36.1%)、「どちらでもない」(5.7%)の順であり、「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた割合は91.4%となっています。 学年別にみても、「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた割合はいずれも9割以上となっています。 ます。

【図表 29】アフタースクールは安全・安心な居場所であるか



【図表 30】アフタースクールは安全・安心な居場所であるか(学年別)



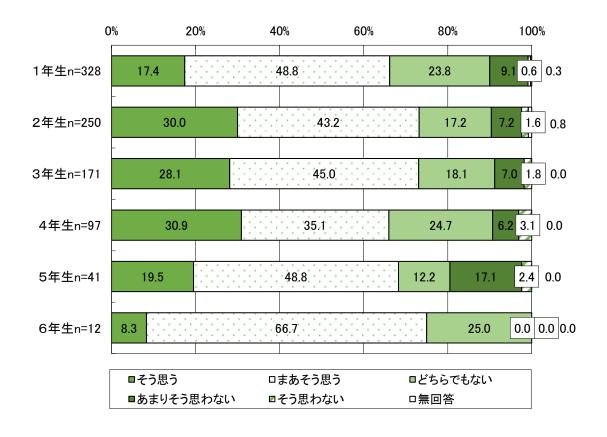
問6で「利用している」と回答した方にうかがいます。 問15 アフタースクールの施設環境や遊具・備品等は十分整っていると思いますか。

「まあそう思う」(45.3%)が最も高く、次いで「そう思う」(24.4%)、「どちらでもない」(20.4%)の順であり、「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた割合は69.7%となっています。 学年別にみても、「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた割合はいずれも7割程度ですが、5年生では「あまりそう思わない」の割合が17.1%と、他学年と比べて高くなっています。

0% 20% 40% 60% 80% 100% 8.1 1.4 0.3 n=901人 24.4 45.3 20.4 ロまあそう思う ロどちらでもない ■そう思う ■あまりそう思わない ■そう思わない □無回答

【図表 31】アフタースクールの施設・備品の整備状況





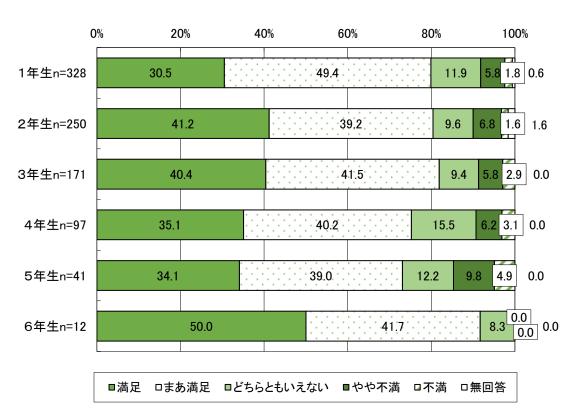
問 6 で「利用している」と回答した方にうかがいます。 問 16 保護者としてアフタースクールに満足していますか。

「まあ満足」(43.5%)が最も高く、次いで「満足」(36.2%)、「どちらでもない」(11.2%)の順であり、「満足」と「まあ満足」を合わせた満足度は79.7%となっています。

学年別にみても、満足度はいずれも概ね $7\sim8$ 割ですが、低学年と比べると、 $4\sim5$ 年生はやや低くなっています。また、1年生の「満足」の割合が低学年の中ではやや低くなっています。

【図表 33】アフタースクールの満足度
0% 20% 40% 60% 80% 100%
n=901人 36.2 43.5 11.2 6.2 2.2 0.7
□満足 □まあ満足 □どちらともいえない ■やや不満 □不満 □無回答

【図表 34】アフタースクールの満足度(学年別)

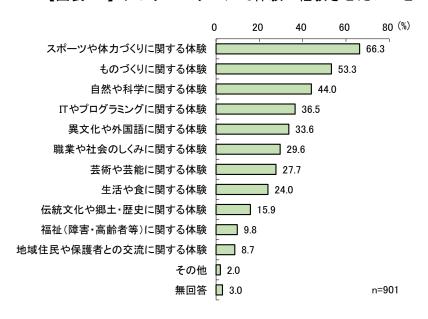


問 17 アフタースクールでお子さんに体験・経験させたいことがあれば教えてください。(5 つまで選択)

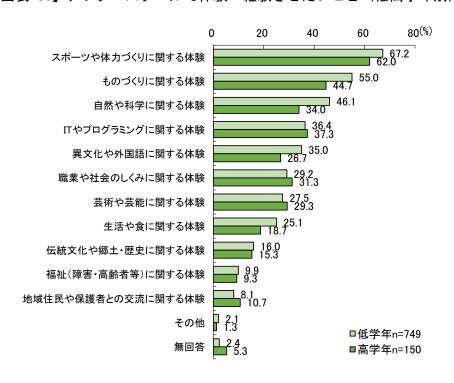
「スポーツや体力づくりに関する体験」 (66.3%) が最も高く、次いで「ものづくりに関する体験」 (53.3%)、「自然や科学に関する体験」 (44.0%) の順となっています。

低高学年別にみると、総じて低学年の方が割合が高く、「ものづくり」と「自然や科学」は高学年よりも10%以上高くなっています。

【図表 35】アフタースクールで体験・経験させたいこと



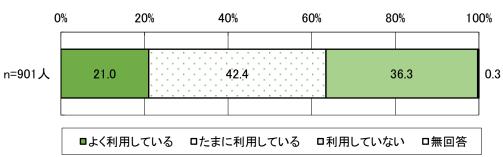
【図表 36】アフタースクールで体験・経験させたいこと(低高学年別)



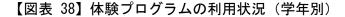
- 問 18 お子さんは体験プログラムを利用していますか。
 - ※「体験プログラム」とは、アフタースクールの利用料のみで参加することができる、 運動やものづくりなどのプログラムのことです。

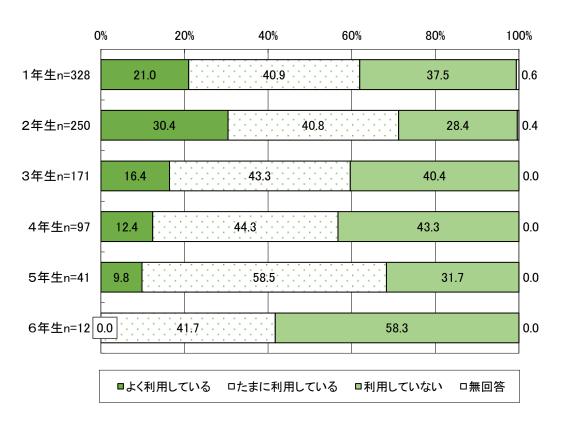
「たまに利用している」(42.4%)が最も高く、次いで「利用していない」(36.3%)、「よく利用している」(21.0%)の順となっており、「よく利用している」と「たまに利用している」を合わせた体験プログラムの利用率は63.4%となっています。

学年別にみても、6年生を除き、体験プログラムの利用率は概ね6~7割となっていますが、特に2年生の利用率が高く、「よく利用する」が3割を超えています。



【図表 37】体験プログラムの利用状況





問 19 お子さんは体験プログラムに満足していると思いますか。

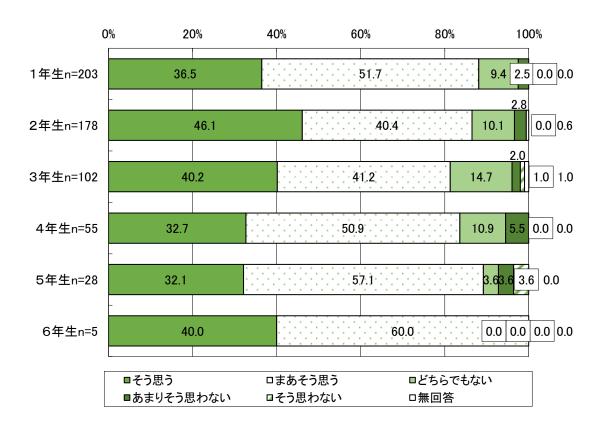
「まあそう思う」(46.6%)が最も高く、次いで「そう思う」(39.6%)、「どちらでもない」(10.3%)の順となっており、「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた満足度は86.2%となっています。

学年別にみても、満足度はいずれも8割を超えており、2年生の「そう思う」の割合が46.1%と特に高くなっています。

0% 20% 40% 60% 80% 100% 2.8 10.3 0.4 0.4 n=571人 46.6 39.6 ■そう思う ロまあそう思う ロどちらでもない □無回答 ■あまりそう思わない ■そう思わない

【図表 39】体験プログラムに満足していると思うか





問 20 保護者として実感している体験プログラムの効果があれば教えてください。 (該当するものすべて選択)

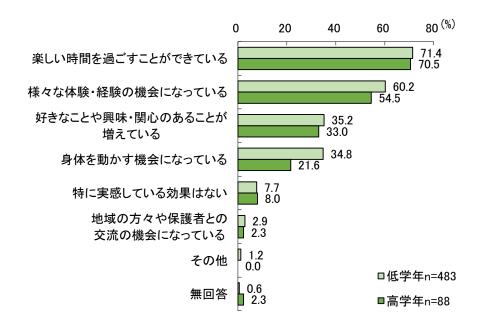
「楽しい時間を過ごすことができている」(71.3%)が最も高く、次いで「様々な体験・経験の機会になっている」(59.4%)、「好きなことや興味・関心のあることが増えている」(34.9%)の順となっています。

低高学年別にみると、総じて低学年の方が割合が高くなっており、「身体を動かす機会になっている」については、高学年より10%以上高くなっています。

20 40 60 80(%) 楽しい時間を過ごすことができている 71.3 様々な体験・経験の機会になっている 59.4 好きなことや興味・関心のあることが 34.9 増えている 身体を動かす機会になっている 32.7 特に実感している効果はない 地域の方々や保護者との 2.8 交流の機会になっている その他 | 1.1 n=571 無回答 0.9

【図表 41】体験プログラムの効果





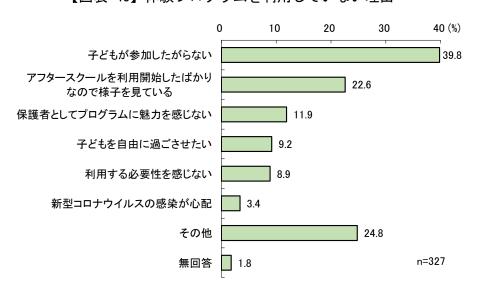
問 18 で「利用していない」と回答した方にうかがいます。

問 21 体験プログラムを利用していない理由を教えてください。(該当するものすべて選択)

「子どもが参加したがらない」(39.8%)が最も高く、次いで「アフタースクールを利用開始したばかりなので様子を見ている」(22.6%)、「保護者としてプログラムに魅力を感じない」(11.9%)の順となっています。

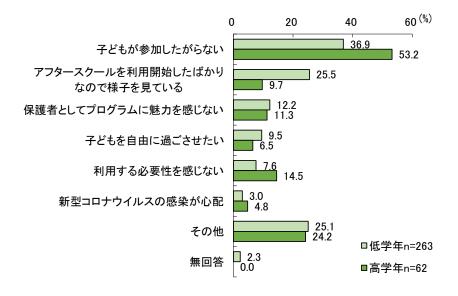
低高学年別にみると、高学年で「子どもが参加したがらない」の割合が5割を超え、低学年より15%以上高くなっています。また、低学年では、「アフタースクールを利用開始したばかりなので様子を見ている」の割合が25.5%と高くなっています。

「その他」の内容(記述)をみると、「日程が合わない」、「まだ実施されていない」等の回答が 多くなっています。



【図表 43】体験プログラムを利用していない理由

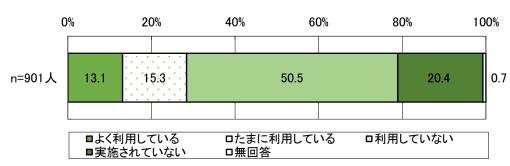




- 問22 お子さんは継続プログラムを利用していますか。
 - ※「継続プログラム」とは、アフタースクールの利用料とは別途参加費が必要な学習・ 習い事のようなプログラムのことです。

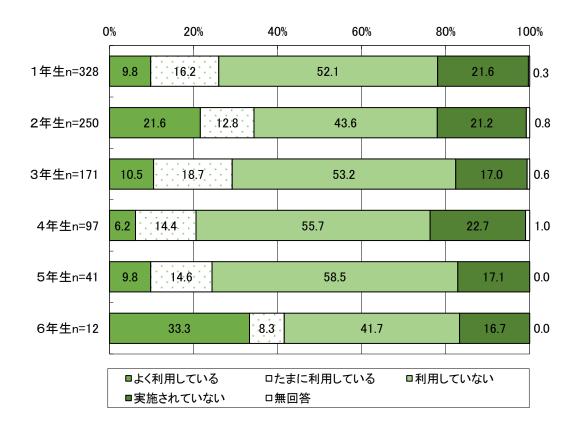
「利用していない」(50.5%)が最も高く、次いで「実施されていない」(20.4%)、「たまに利用している」(15.3%)の順となっており、「よく利用している」と「たまに利用している」を合わせた利用率は 28.4%となっています。

学年別にみると、利用率は6年生で4割、2年生で3割を超える一方、4年生では約2割となっています。



【図表 45】継続プログラムの利用状況





問 22 で「利用している」と回答した方にうかがいます。 問 23 お子さんは継続プログラムに満足していると思いますか。

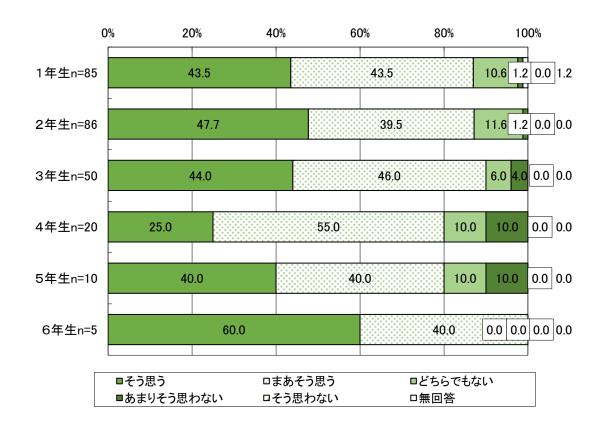
「そう思う」(43.8%)が最も高く、次いで「まあそう思う」(43.4%)、「どちらでもない」(9.8%)の順となっており、「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた満足度は、87.2%となっています。

低高学年別にみると、低学年の方が満足度が高くなっています。

0% 20% 40% 60% 80% 100% 2.7 0.0 0.4 n=256人 43.8 43.4 9.8 ■そう思う ロまあそう思う ロどちらでもない ■あまりそう思わない ■そう思わない □無回答

【図表 47】継続プログラムに満足していると思うか

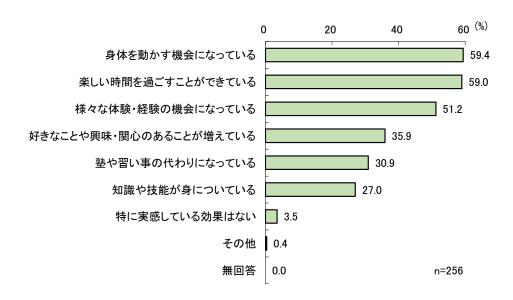




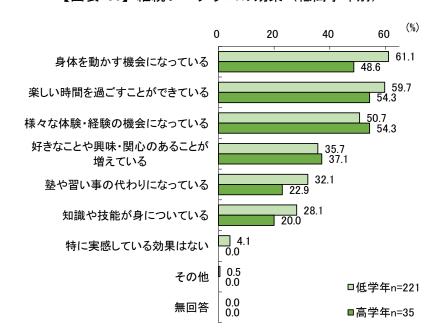
問 24 保護者として実感している継続プログラムの効果があれば教えてください。 (該当するものすべて選択)

「身体を動かす機会になっている」(59.4%)が最も高く、次いで「楽しい時間を過ごすことができている」(59.0%)、「様々な体験・経験の機会になっている」(51.2%)の順となっています。 低高学年別にみると、「身体を動かす機会になっている」、「塾や習い事の代わりになっている」 は、高学年より10%程度高くなっています。

【図表 49】継続プログラムの効果



【図表 50】継続プログラムの効果(低高学年別)

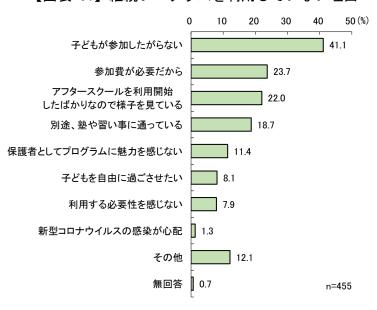


問22で「利用していない」と回答した方にうかがいます。

問 25 継続プログラムを利用していない理由を教えてください。 (該当するものすべて選択)

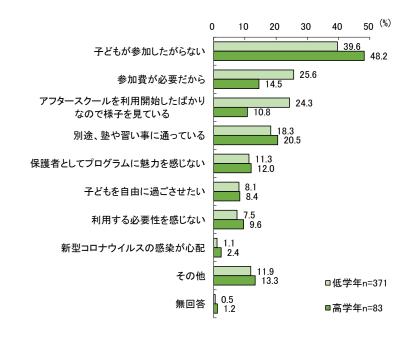
「子どもが参加したがらない」(41.1%)が最も高く、次いで「参加費が必要だから」(23.7%)、「アフタースクールを利用開始したばかりなので様子を見ている」(22.0%)の順となっています。 低高学年別にみると、「子どもが参加したがらない」の割合は高学年の方がやや高くなっており、「参加費が必要だから」と「アフタースクールを利用開始したばかりなので様子を見ている」の割合は低学年の方が10%以上高くなっています。

「その他」の内容(記述)を見ると、「日程が合わない」、「まだ実施されていない」等が多くなっています。



【図表 51】継続プログラムを利用していない理由





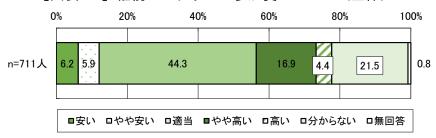
問 22 で「利用している」または「利用していない」と回答した方にうかがいます。 問 26 継続プログラムの参加費についてどのように感じていますか。

回答者全体についてみると、「適当」(44.3%)が最も高く、次いで「分からない」(21.5%)、「やや高い」(16.9%)の順となっています。

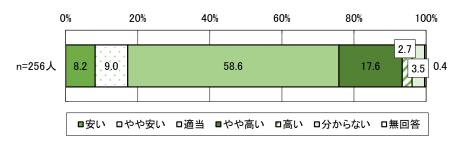
また、継続プログラム利用者のみについてみると、「適当」(58.6%)が最も高く、「やや安い」(9.0%)と「安い」(8.2%)と合わせた割合は75.8%となっています。

学年別にみると、概ね学年が低いほど、「適当」・「やや安い」・「安い」を合わせた割合が高くなっています。

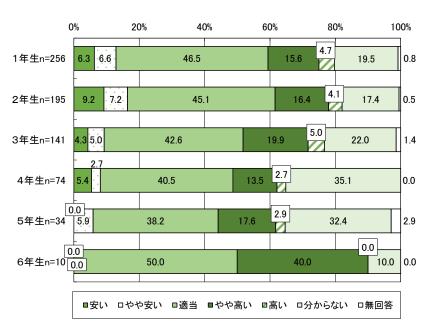
【図表 53】継続プログラムの参加費について(全体)



【図表 54】継続プログラムの参加費について(継続プログラム利用者のみ)



【図表 55】継続プログラムの参加費について(全体・学年別)



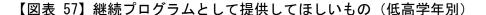
問27 継続プログラムとして提供してほしいものがあれば教えてください。(4つまで選択)

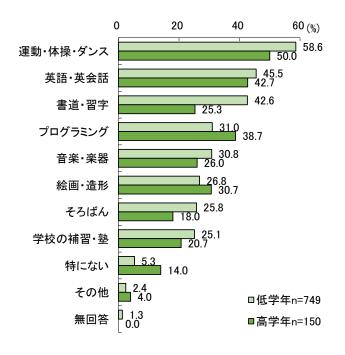
「運動・体操・ダンス」(57.3%)が最も高く、次いで「英語・英会話」(45.2%)、「書道・習字」(39.6%)の順となっています。

低高学年別にみると、「運動・体操・ダンス」、「書道・習字」、「そろばん」等の割合は低学年の方が高く、「プログラミング」等の割合は高学年の方が高くなっています。また、高学年では「特にない」の割合が14.0%と、やや高くなっています。

0 60 (%) 20 57.3 運動・体操・ダンス 英語•英会話 45.2 書道•習字 39.6 プログラミング 32.2 音楽•楽器 30.1 絵画·造形 27.4 そろばん 24.4 学校の補習・塾 24.3 特にない 6.8 その他 | 2.7 n=901 無回答 1.1

【図表 56】継続プログラムとして提供してほしいもの





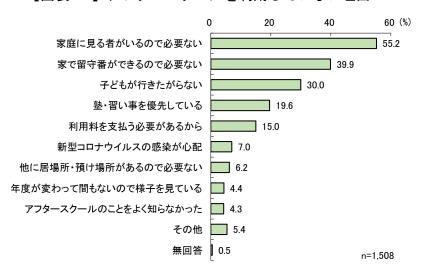
問6で「利用してない」または「本日時点では利用していないが今後利用したい」と回答した方にうかがいます。

問 28 アフタースクールを利用していない理由を教えてください。(該当するものすべて選択)

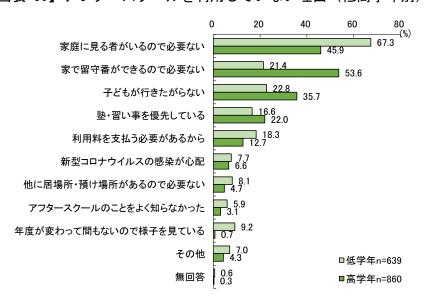
「家庭に見る者がいるので必要ない」(55.2%)が最も高く、次いで「家で留守番ができるので必要ない」(39.9%)、「子どもが行きたがらない」(30.0%)の順となっています。

低高学年別にみると、「家庭に見る者がいるので必要ない」の割合が低学年で高く、「家で留守番ができるので必要ない」の割合が高学年で高くなっています。また、「子どもが行きたがらない」の割合は、高学年の方が高くなっています。

【図表 58】アフタースクールを利用していない理由



【図表 59】アフタースクールを利用していない理由(低高学年別)



【参考】「家で留守番ができるので必要ない」の割合(学年別)

-	2 11 1 1 1 1 1 1 1 1			
	1 年生	9.3%	4年生	44.5%
	2 年生	18.4%	5 年生	60.0%
	3年生	35.6%	6年生	56.4%

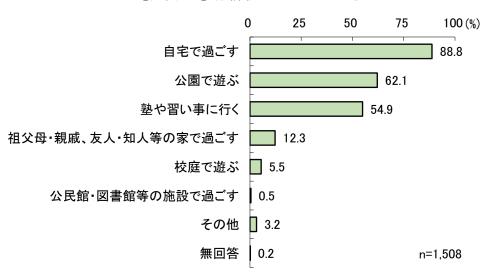
問6で「利用してない」または「本日時点では利用していないが今後利用したい」と回答した方にうかがいます。

問29 お子さんの放課後の主な過ごし方について教えてください。(3つまで選択)

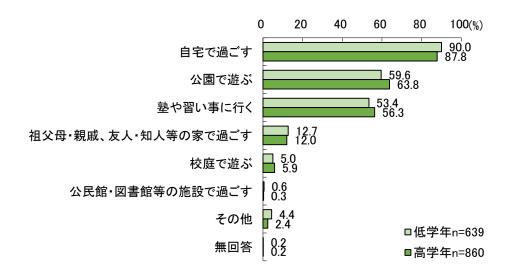
「自宅で過ごす」 (88.8%) が最も高く、次いで「公園で遊ぶ」 (62.1%) 、「塾や習い事に行く」 (54.9%) の順となっています。

低高学年別にみても、傾向に大きな違いはありません。

【図表 60】 放課後の主な過ごし方



【図表 61】放課後の主な過ごし方(低高学年別)



問6で「利用してない」または「本日時点では利用していないが今後利用したい」と回答した方 にうかがいます。

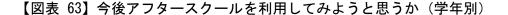
問30 今後アフタースクールを利用してみようと思いますか。

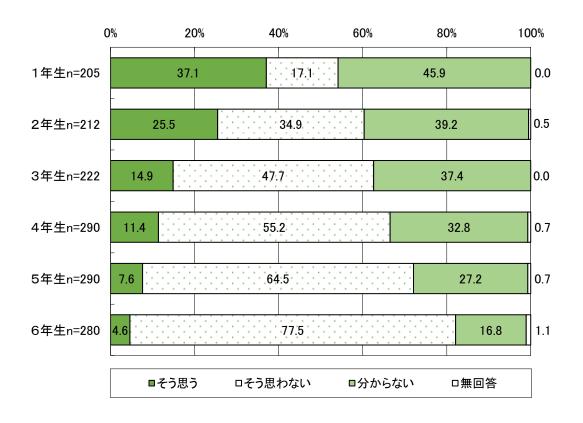
「そう思わない」(52.1%) が最も高く、次いで「分からない」(32.0%)、「そう思う」(15.4%)の順となっています。

学年別にみると、1年生で「そう思う」の割合が最も高く、学年が上がるにつれて利用意向は低くなっています。また、「分からない」の割合も1年生で最も高く、学年が上がるにつれて低くなっています。

0% 20% 40% 60% 80% 100% n=1,508人 15.4 52:1 32.0 0.5 □そう思う □そう思わない □分からない □無回答

【図表 62】今後アフタースクールを利用してみようと思うか

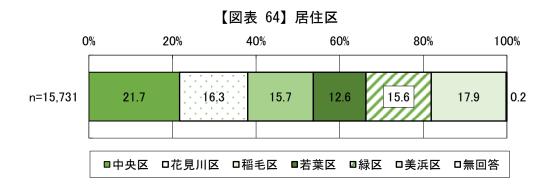




2. 子どもルーム設置校

問1 お住まいの区を教えてください。

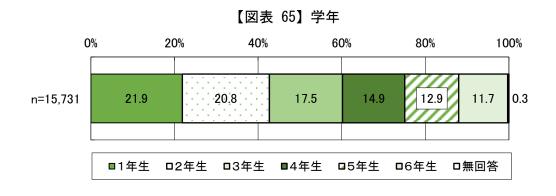
「中央区」(21.7%)が最も高く、次いで「美浜区」(17.9%)、「花見川区」(16.3%)、「稲 毛区」(15.7%)の順となっています。



問2 ご回答いただく対象のお子さんの学年を教えてください。 (小学生のお子さんが複数人い らっしゃる場合は一番下の学年のお子さんについてご回答ください)

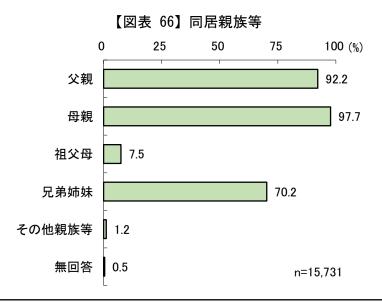
「1年生」(21.9%)が最も高く、次いで「2年生」(20.8%)、「3年生」(17.5%)、「4年生」(14.9%)の順となっています。

※一番下の学年のお子さんについてのみご回答いただいているため、低い学年の割合が高くなっています。



問3-1 お子さんと同居されている親族等について教えてください。 (該当するものすべて 選択)

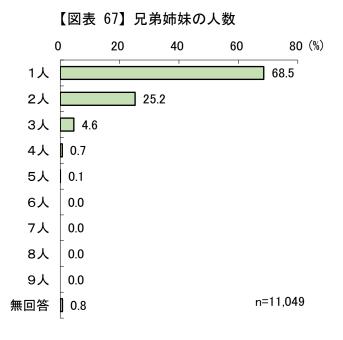
「父親」(92.2%)、「母親」(97.7%)がともに9割以上、「兄弟姉妹」が70.2%、「祖父母」が7.5%となっています。



問3-1で「兄弟姉妹」と回答した方にうかがいます。

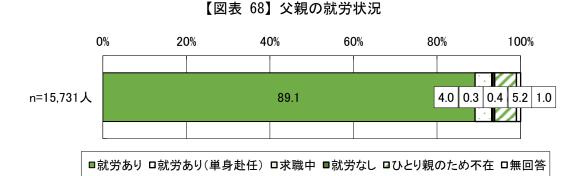
問3-2 兄弟姉妹がいる場合は人数を教えてください。(対象のお子さんを除く) (小学生以外のお子さんを含む)

「1人」(68.5%)が最も高く、次いで「2人」(25.2%)、「3人」(4.6%)の順となっています。



問4-1 【父】保護者の方の就労状況を教えてください。

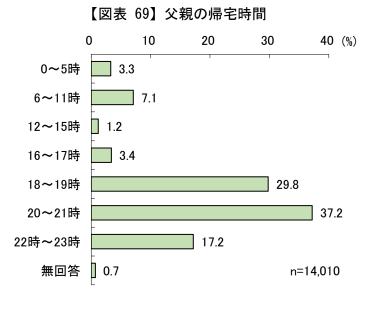
「就労あり」(89.1%)が最も高く、次いで「ひとり親のため不在」(5.2%)、「就労あり(単身赴任)」(4.0%)の順となっています。



問4-1で「就労あり」と回答した方にうかがいます。

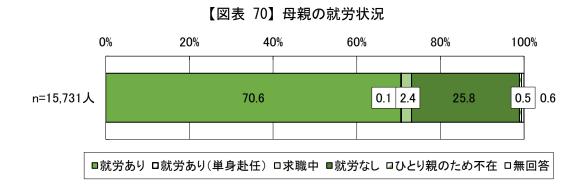
問4-2 【父】おおよその帰宅時間を教えてください。(就労時間が一定でない場合はもっとも多いパターンをお答えください) (通勤を要しない方は勤務を終える時間をお答えください)

「20~21 時」 (37.2%) が最も高く、次いで「18~19 時」 (29.8%) 、「22~23 時」 (17.2%) の順となっています。



問4-3 【母】保護者の方の就労状況を教えてください。

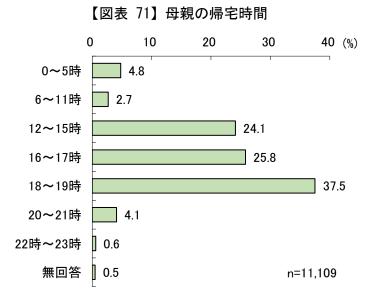
「就労あり」(70.6%)が最も高く、次いで「就労なし」(25.8%)、「求職中」(2.4%)の順となっています。



問4-3で「就労あり」と回答した方にうかがいます。

問4-4 【母】おおよその帰宅時間を教えてください。(就労時間が一定でない場合はもっとも多いパターンをお答えください) (通勤を要しない方は勤務を終える時間をお答えください)

「18~19 時」(37.5%)が最も高く、次いで「16~17 時」(25.8%)、「12~15 時」(24.1%)の順となっています。

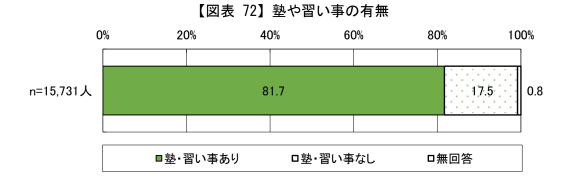


37

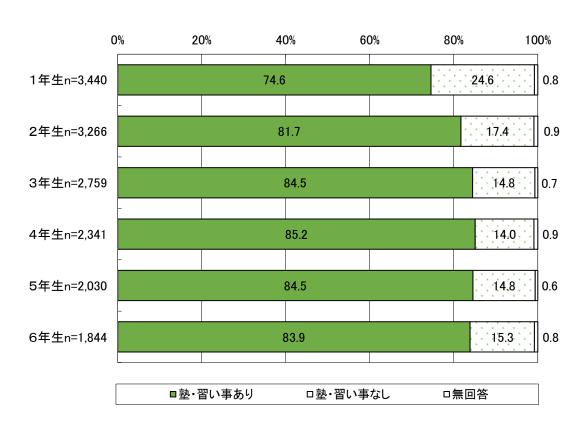
問5-1 お子さんの塾や習い事について教えてください。

「塾・習い事あり」は81.7%、「塾・習い事なし」は17.5%となっています。

学年別にみると、「塾・習い事あり」の割合は $2\sim6$ 年生で8割を超え、1年生でも7割を超えています。



【図表 73】塾や習い事の有無(学年別)



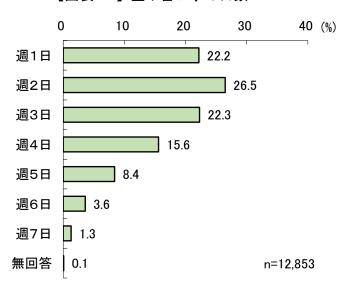
問5-1で「塾・習い事あり」と回答した方にうかがいます。

問5-2 お子さんの塾や習い事のおおよその日数を教えてください。(一定でない場合はもっとも多いパターンをお答えください)

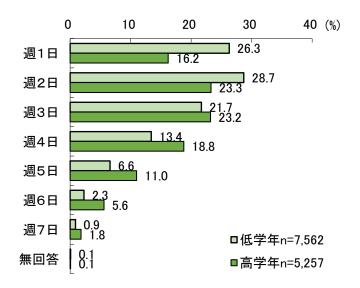
「週2日」(26.5%)が最も高く、次いで「週3日」(22.3%)、「週1日」(22.2%)の順となっています。

低高学年別にみると、学年が上がるほど塾や習い事の日数が多くなることが読み取れます。

【図表 74】塾や習い事の日数



【図表 75】塾や習い事の日数 (低高学年別)



問6 本日時点でのお子さんの子どもルームの利用状況を教えてください。

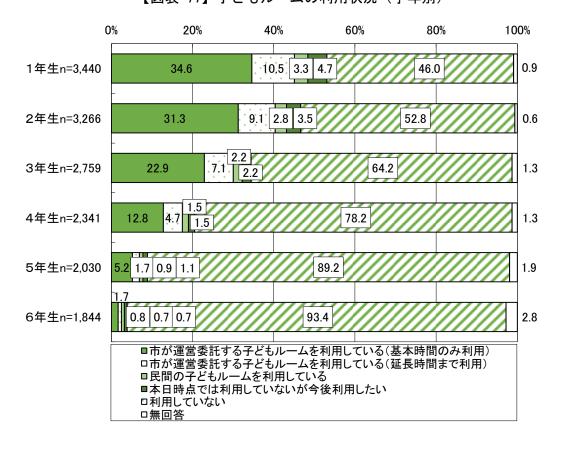
※子どもルームには「基本時間(18:00 まで)」と「延長時間(19:00 まで)」の2つの利用区分があり、利用料金が異なります。

「市が運営委託する子どもルームを利用している(基本時間のみ利用)」(20.9%)と「市が運営委託する子どもルームを利用している(延長時間まで利用)」(6.5%)を合計した公設子どもルームの利用率は、27.4%となっています。

学年別にみると、1年生の利用率が45.1% (34.6% + 10.5%) で最も高く、低い学年ほど利用率が高い傾向があり、低学年と高学年で大きな差があります。

【図表 76】子どもルームの利用状況 0% 40% 60% 80% 100% 2.1 2.6 n=15,731人 6.5 66.5 20.9 1.4 ■市が運営委託する子どもルームを利用している(基本時間のみ利用)□市が運営委託する子どもルームを利用している(延長時間まで利用) □民間の子どもルームを利用している ■本日時点では利用していないが今後利用したい □利用していない □無回答

【図表 77】子どもルームの利用状況 (学年別)



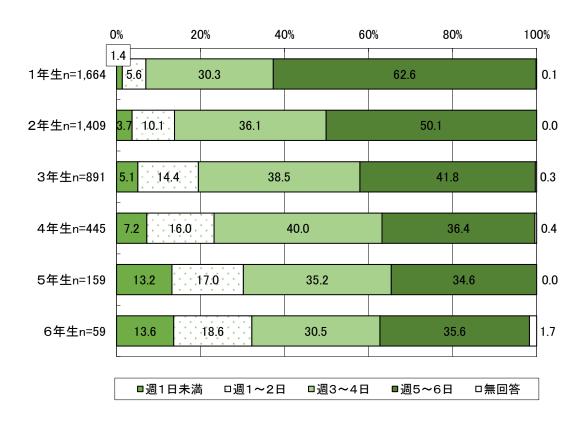
問6で「利用している」と回答した方にうかがいます。 問7 お子さんの子どもルームの利用頻度を教えてください。

「週 $5\sim6$ 日」(50.9%)が最も高く、次いで「週 $3\sim4$ 日」(34.8%)、「週 $1\sim2$ 日」(10.2%)の順となっています。

学年別にみると、 $1 \sim 3$ 年生及び6年生で「週 $5 \sim 6$ 日」、 $4 \sim 5$ 年生で「週 $3 \sim 4$ 日」の割合が最も高くなっており、概ね低い学年ほど利用頻度が高くなっています。

【図表 78】子どもルームの利用頻度 0% 20% 40% 60% 80% 100% n=4,642人 3.9 10.2 0.2 34.8 50.9 ■週1日未満 □週1~2日 □週3~4日 ■週5~6日 □無回答

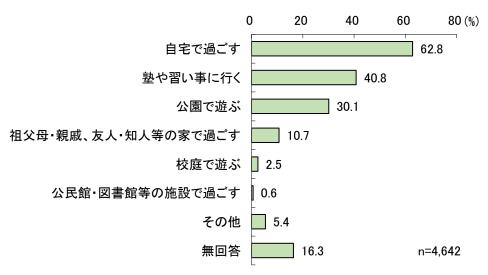
【図表 79】子どもルームの利用頻度(学年別)



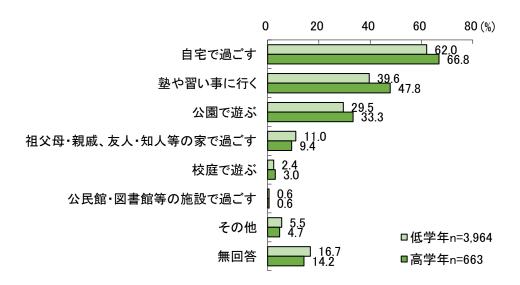
問8 子どもルームを利用していない平日のお子さんの主な過ごし方を教えてください。 (3つまで選択)

子どもルームを利用していない平日放課後の主な過ごし方は、「自宅で過ごす」(62.8%)が最も高く、次いで「塾や習い事に行く」(40.8%)、「公園で遊ぶ」(30.1%)の順となっています。 低高学年別にみても、傾向にさほど大きな差はみられませんが、「塾や習い事に行く」等は、高学年の方がやや高くなっています。

【図表 80】子どもルームを利用していない平日放課後の過ごし方



【図表 81】子どもルームを利用していない平日放課後の過ごし方(低高学年別)

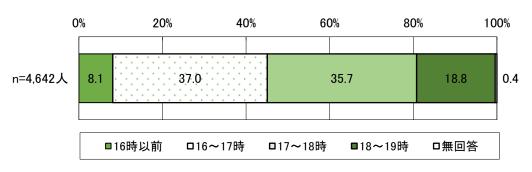


問9 平日にお子さんが子どもルームの利用を終えるおおよその時間を教えてください。 ※子どもルームには「基本時間(18:00 まで)」と「延長時間(19:00 まで)」の2つの 利用区分があり、利用料金が異なります。

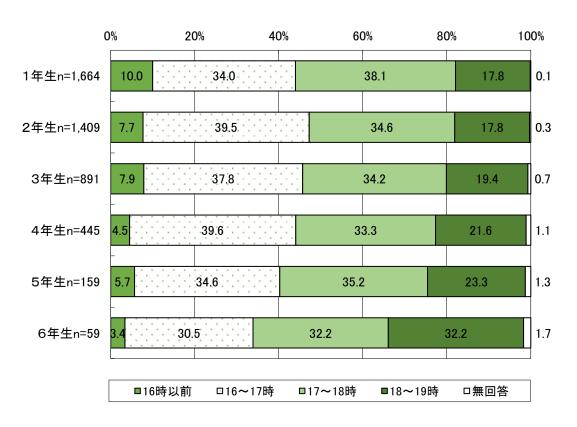
「 $16\sim17$ 時」(37.0%)が最も高く、次いで「 $17\sim18$ 時」(35.7%)、「 $18\sim19$ 時」(18.8%)の順となっており、17 時以降も利用する割合(「 $17\sim18$ 時」 + 「 $18\sim19$ 時」)が 54.5%、17 時までに利用を終える割合(「16 時以前」 + 「 $16\sim17$ 時」)が 45.1%となっています。

学年別にみると、学年が高い方が遅くまで利用する割合が高くなっています。

【図表 82】子どもルームの利用を終えるおおよその時間

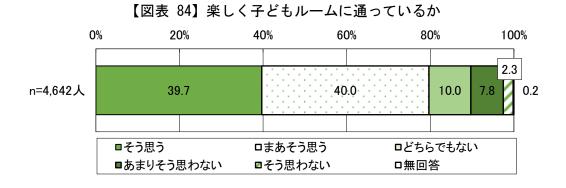


【図表 83】子どもルームの利用を終えるおおよその時間(学年別)

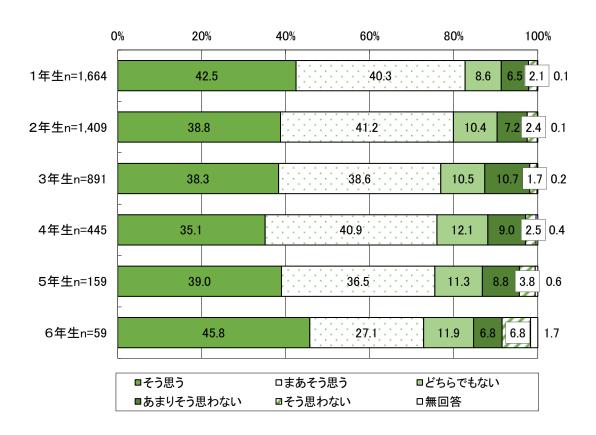


問 6 で「利用している」と回答した方にうかがいます。 問 10 お子さんは楽しく子どもルームに通っていると思いますか。

「まあそう思う」(40.0%)が最も高く、次いで「そう思う」(39.7%)、「どちらでもない」(10.0%)の順であり、「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた割合は79.7%となっています。 学年別にみると、「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた割合はいずれも7割を超えており、概ね学年が低い方が高い傾向がみられますが、「そう思う」の割合は4年生で最も低くなっています。



【図表 85】楽しく子どもルームに通っているか(学年別)

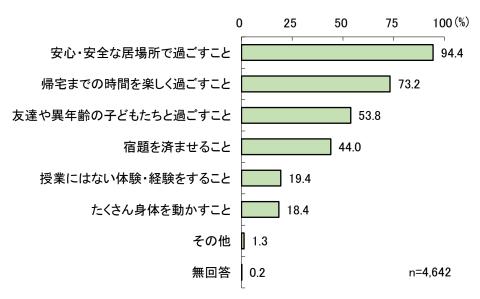


問 11 保護者として子どもルームの主な利用目的を教えてください。(4つまで選択)

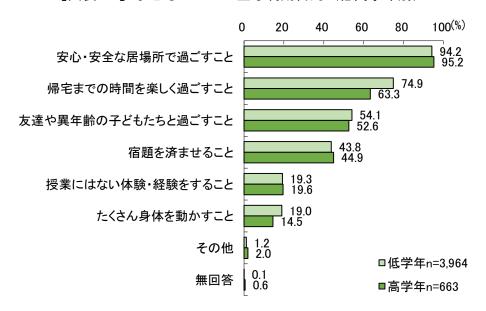
「安心・安全な居場所で過ごすこと」 (94.4%) が最も高く、次いで「帰宅までの時間を楽しく過ごすこと」 (73.2%)、「友達や異年齢の子どもたちと過ごすこと」 (53.8%) の順となっています。

低高学年別にみると、「帰宅までの時間を楽しく過ごすこと」の割合は、低学年の方が 10%以上 高くなっています。

【図表 86】子どもルームの主な利用目的



【図表 87】子どもルームの主な利用目的(低高学年別)

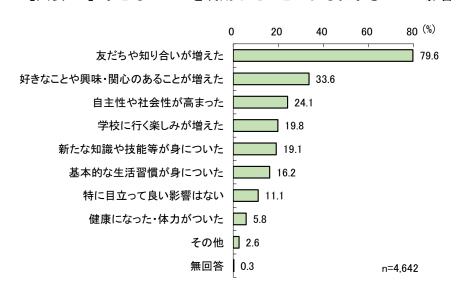


問 12 子どもルームを利用したことによるお子さんへの影響について感じていることを教えてください。(該当するものすべて選択)

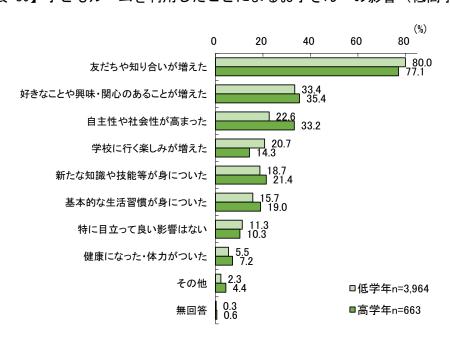
子どもルームを利用したことによるお子さんへの影響は、「友だちや知り合いが増えた」(79.6%) が最も高く、次いで「好きなことや興味・関心のあることが増えた」(33.6%)、「自主性や社会性が高まった」(24.1%)の順となっています。

低高学年別にみると、「自主性や社会性が高まった」の割合が高学年の方が 10%以上高くなっています。

【図表 88】子どもルームを利用したことによるお子さんへの影響



【図表 89】子どもルームを利用したことによるお子さんへの影響(低高学年別)

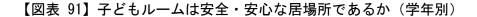


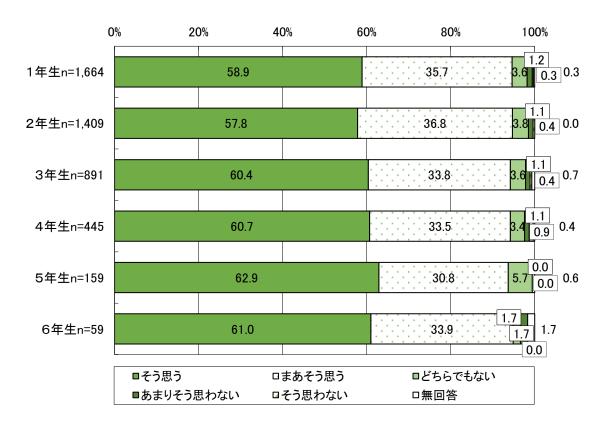
問 13 子どもルームはお子さんにとって安全・安心な居場所であると思いますか。

「そう思う」(59.2%)が最も高く、次いで「まあそう思う」(35.2%)、「どちらでもない」(3.7%)の順であり、「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた割合は94.4%となっています。 学年別にみても、「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた割合はいずれも9割を超えています。

0% 20% 40% 60% 80% 100% 1.1 0.4 n=4.642人 59.2 35.2 0.3 ■そう思う ロまあそう思う ロどちらでもない ■あまりそう思わない ■そう思わない □無回答

【図表 90】子どもルームは安全・安心な居場所であるか



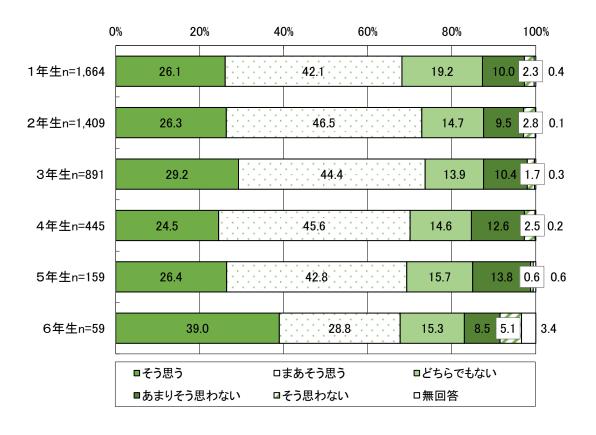


問6で「利用している」と回答した方にうかがいます。 問14 子どもルームの施設環境や遊具・備品等は十分整っていると思いますか。

「まあそう思う」(44.0%)が最も高く、次いで「そう思う」(26.8%)、「どちらでもない」(16.2%)の順であり、「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた割合は70.8%となっています。 学年別にみても、「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた割合はいずれも7割程度となっています。 ます。

【図表 92】子どもルームの施設・備品の整備状況 0% 20% 40% 60% 80% 100% 10.3 2.3 0.3 n=4.642人 26.8 44.0 16.2 ■そう思う ロまあそう思う ロどちらでもない ■あまりそう思わない ■そう思わない □無回答

【図表 93】子どもルームの施設・備品の整備状況 (学年別)

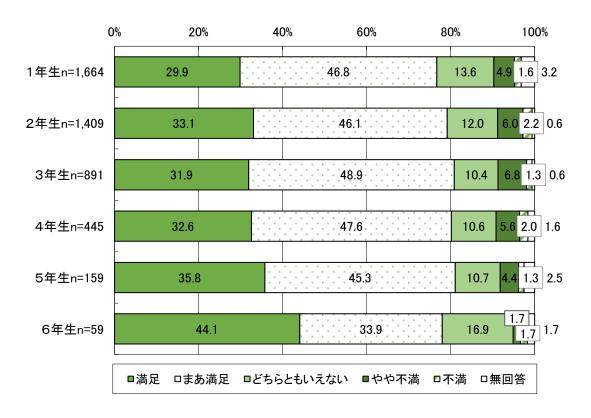


問6で「利用している」と回答した方にうかがいます。 問15 保護者として子どもルームに満足していますか。

「まあ満足」(46.9%)が最も高く、次いで「満足」(31.9%)、「どちらでもない」(12.1%)の順であり、「満足」と「まあ満足」を合わせた満足度は78.8%となっています。 学年別にみても、満足度はいずれも8割程度となっています。

【図表 94】子どもルームの満足度
0% 20% 40% 60% 80% 100%
n=4,642人 31.9 46.9 12.1 5.6 1.7 1.7
□満足 □まあ満足 □どちらともいえない ■やや不満 □不満 □無回答

【図表 95】子どもルームの満足度(学年別)



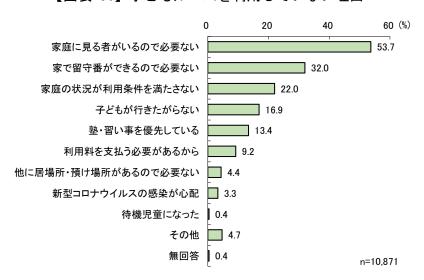
問6で「利用していない」または「本日時点では利用していないが今後利用したい」と回答した方にうかがいます。

問 16 子どもルームを利用していない理由を教えてください。(該当するものすべて選択)

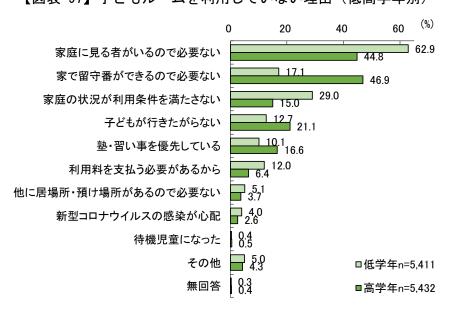
「家庭に見る者がいるので必要ない」(53.7%)が最も高く、次いで「家で留守番ができるので必要ない」(32.0%)、「家庭の状況が利用条件を満たさない」(22.0%)の順となっています。

低高学年別にみると、「家庭に見る者がいるので必要ない」の割合が低学年で高く、「家で留守番ができるので必要ない」の割合が高学年で高くなっています。

【図表 96】子どもルームを利用していない理由



【図表 97】子どもルームを利用していない理由(低高学年別)



【参考】「家で留守番ができるので必要ない」の割合(学年別)

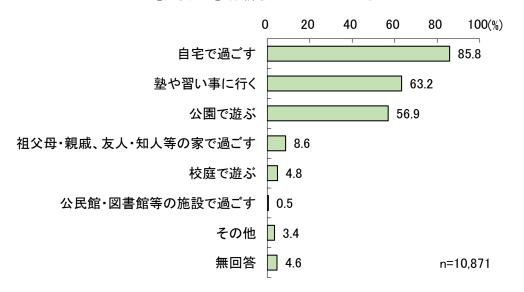
1年生	8.5%	4年生	38.7%
2 年生	14.5%	5 年生	48.1%
3 年生	27.9%	6 年生	54.4%

問6で「利用していない」または「本日時点では利用していないが今後利用したい」と回答した方にうかがいます。

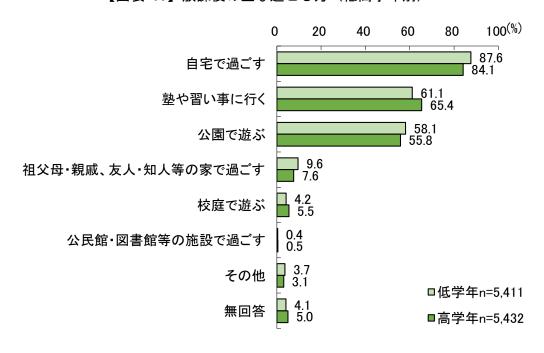
問 17 お子さんの放課後の主な過ごし方について教えてください。(3つまで選択)

放課後の主な過ごし方についてたずねたところ、「自宅で過ごす」(85.8%)が最も高く、次いで「塾や習い事に行く」(63.2%)、「公園で遊ぶ」(56.9%)、の順となっています。 低高学年別にみても、傾向に大きな違いはありません。

【図表 98】 放課後の主な過ごし方



【図表 99】放課後の主な過ごし方(低高学年別)

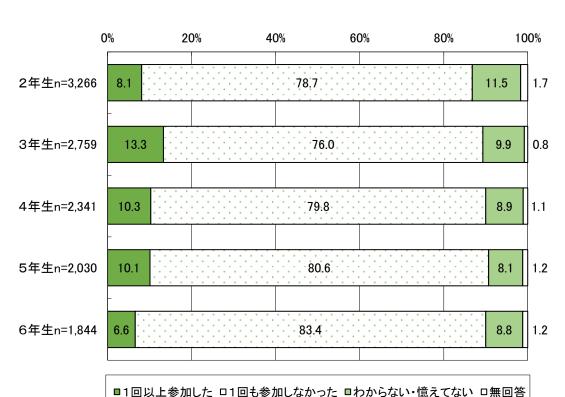


問2で「2年生」~「6年生」と回答した方にうかがいます。 問18 昨年度のわくわくキャンパスへの参加の有無を教えてください。 ※「わくわくキャンパス」とは、放課後子ども教室の千葉市における呼称です。

「1回も参加しなかった」(79.3%)が最も高く、次いで「1回以上参加した」(9.8%)、「わからない・憶えてない」(9.7%)の順となっています。

学年別にみても、いずれも「1回も参加しなかった」が8割程度、「1回以上参加した」が1割程度となっています。

【図表 100】わくわくキャンパスの参加状況
0% 20% 40% 60% 80% 100%
n=12,240人 9.8 79.3 9.7 1.2
□1回以上参加した □1回も参加しなかった □わからない・憶えてない □無回答

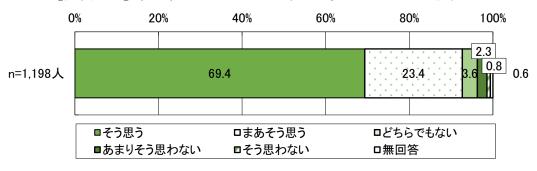


【図表 101】わくわくキャンパスの参加状況(学年別)

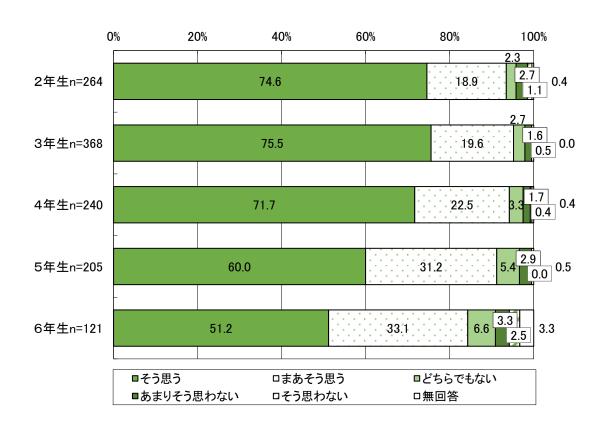
問 18 で「1回以上参加した」と回答した方にうかがいます。 問 19 お子さんはわくわくキャンパスに楽しく参加していたと思いますか。

「そう思う」(69.4%)が最も高く、次いで「まあそう思う」(23.4%)、「どちらでもない」(3.6%)の順であり、「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた割合は92.8%となっています。 学年別にみると、「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた割合は、概ね低い学年ほど高くなっており、2~4年生では「そう思う」の割合が7割を超えています。

【図表 102】わくわくキャンパスに楽しく参加していたと思うか



【図表 103】わくわくキャンパスに楽しく参加していたと思うか(学年別)



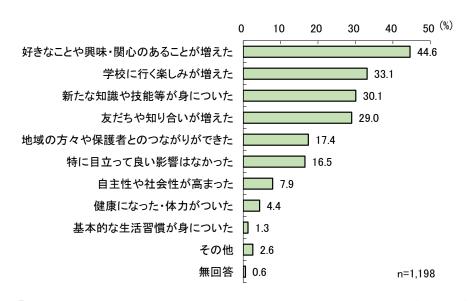
問18で「1回以上参加した」と回答した方にうかがいます。

問 20 わくわくキャンパスに参加したことによるお子さんへの影響について感じていることを 教えてください。(該当するものすべて選択)

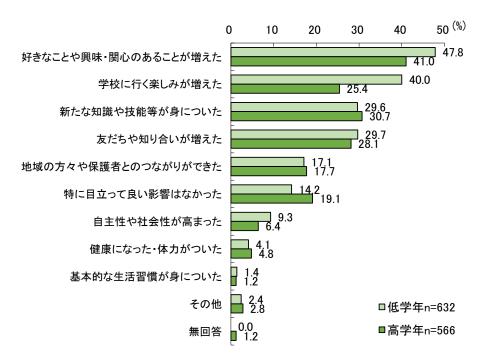
「好きなことや興味・関心のあることが増えた」(44.6%)が最も高く、次いで「学校に行く楽しみが増えた」(33.1%)、「新たな知識や技能等が身についた」(30.1%)の順となっています。

低高学年別にみると、「好きなことや興味・関心のあることが増えた」、「学校に行く楽しみが増えた」の割合が低学年の方が高くなっており、「特に目立って良い影響はなかった」は高学年の方がやや高くなっています。

【図表 104】わくわくキャンパスに参加したことによるお子さんへの影響



【図表 105】わくわくキャンパスに参加したことによるお子さんへの影響(低高学年別)

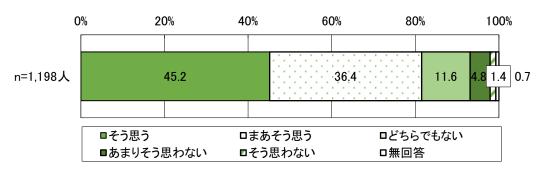


問 18 で「1回以上参加した」と回答した方にうかがいます。 問 21 保護者としてわくわくキャンパスに満足していますか。

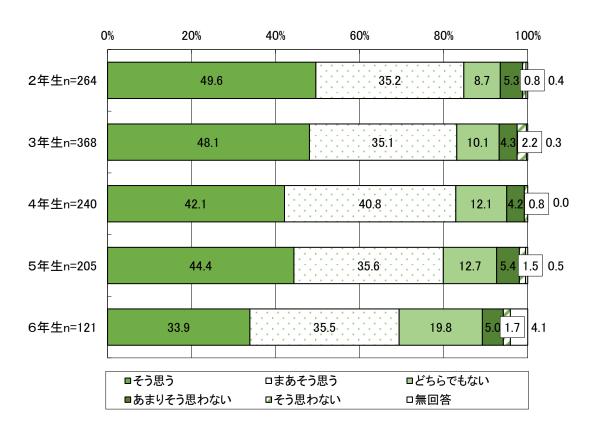
「そう思う」(45.2%)が最も高く、次いで「まあそう思う」(36.4%)、「どちらでもない」(11.6%)の順であり、「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた満足度は81.6%となっています。

低高学年別にみると、低い学年ほど満足度が高くなっています。

【図表 106】わくわくキャンパスに満足しているか



【図表 107】わくわくキャンパスに満足しているか(学年別)



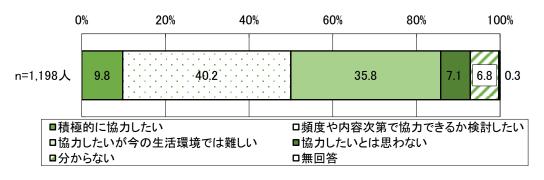
問 18 で「1回以上参加した」と回答した方にうかがいます。

問 22 今後わくわくキャンパスの企画・運営や当日の協力員等として協力したいと思いますか。 (わくわくキャンパスは地域の方々や保護者などのボランティアで組織する実行委員会 によって企画・運営されています)

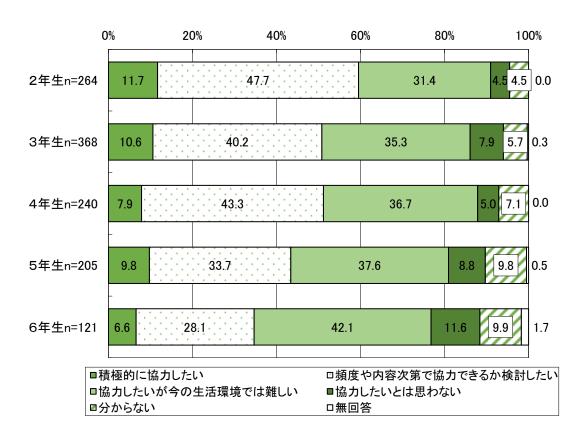
「頻度や内容次第で協力できるか検討したい」(40.2%)が最も高く、次いで「協力したいが今の 生活環境では難しい」(35.8%)、「積極的に協力したい」(9.8%)の順となっています。

学年別にみると、「積極的に協力したい」と「頻度や内容次第で協力できるか検討したい」を合わせた割合は、概ね低い学年ほど高くなっています。

【図表 108】わくわくキャンパスの企画・運営や当日の協力員等として協力したいか



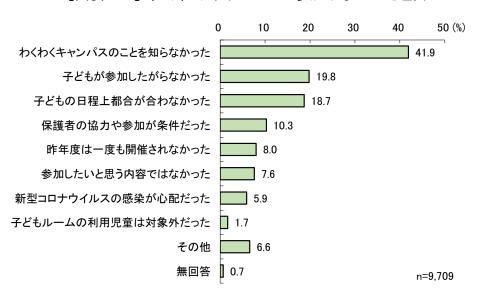
【図表 109】わくわくキャンパスの企画・運営や当日の協力員等として協力したいか (学年別)



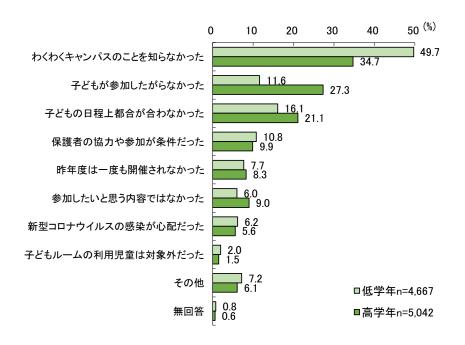
問 18 で「1回も参加しなかった」と回答した方にうかがいます。 問 23 わくわくキャンパスに参加しなかった理由を教えてください。(該当するものすべて選択)

「わくわくキャンパスのことを知らなかった」(41.9%)が最も高く、次いで「子どもが参加したがらなかった」(19.8%)、「子どもの日程上都合が合わなかった」(18.7%)の順となっています。 低高学年別にみると、「わくわくキャンパスのことを知らなかった」の割合が低学年で高く、「子どもが参加したがらなかった」の割合が高学年で高くなっています。

【図表 110】わくわくキャンパスに参加しなかった理由



【図表 111】わくわくキャンパスに参加しなかった理由(低高学年別)



3. アフタースクール設置校と子どもルーム設置校の比較

以下では、アフタースクール設置校に対するアンケートと子どもルーム設置校に対するアンケートにおいて質問主旨が同じ設問の回答結果を比較しました。

※設問枠内の「アー問●」はアフタースクール設置校に対するアンケートにおける設問番号、「子ー問●」は子どもルーム設置校に対するアンケートにおける設問番号を表しています。

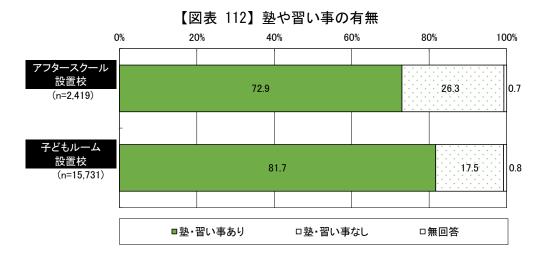
【塾や習い事の有無】

アー問5-1 お子さんの塾や習い事について教えてください。

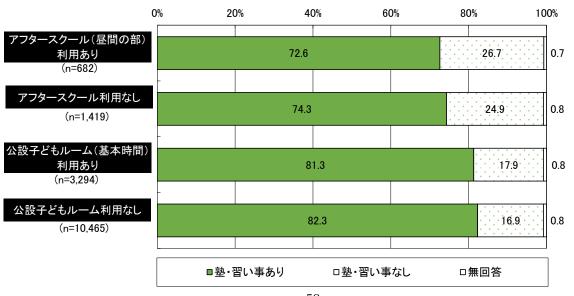
|子||-問5-1 お子さんの塾や習い事について教えてください。

「塾・習い事あり」がアフタースクール設置校では72.9%、子どもルームでは81.7%と、いずれも7割を超えているなか、子どもルーム設置校の方がより高い水準となっています。

なお、アフタースクールを利用している児童と利用していない児童との比較、子どもルームを利用している児童と利用していない児童との比較、いずれにおいても大きな差はありません。



【図表 113】塾や習い事の有無(アフタースクール・子どもルームの利用有無別)



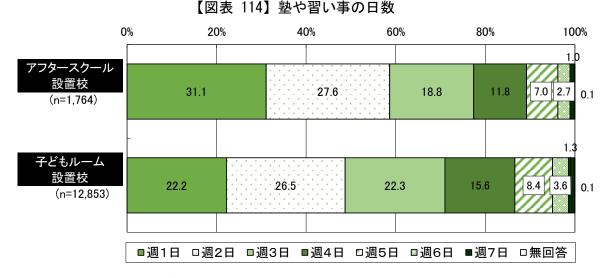
【塾や習い事の日数】

アー問5-2 お子さんの塾や習い事のおおよその日数を教えてください。

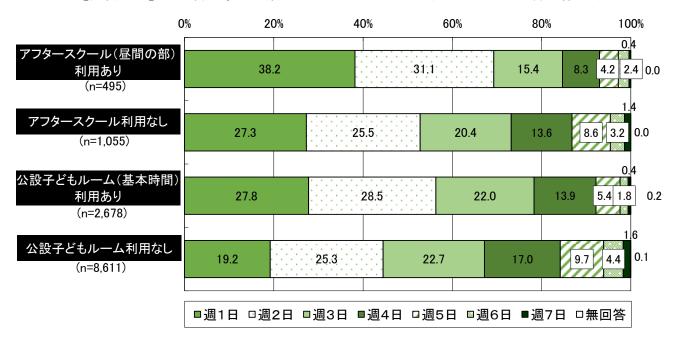
|子|-問5-2 お子さんの塾や習い事のおおよその日数を教えてください。

アフタースクール設置校では「週1日」が31.1%で最も高く、「週2日」(27.6%)、「週3日」(18.8%)の順に続いている一方、子どもルーム設置校では「週2日」が26.5%で最も高く、「週3日」(22.3%)、「週1日」(22.2%)の順に続いています。

アフタースクールを利用している児童と利用していない児童、子どもルームを利用している児童と利用していない児童とを比較すると、いずれも利用していない児童の方が塾・習い事の日数が多くなっています。



【図表 115】塾や習い事の日数(アフタースクール・子どもルームの利用有無別)



【アフタースクール・子どもルームの利用状況】

|ア|-問6 本日時点でのお子さんのアフタースクールの利用状況を教えてください。

※アフタースクールには「昼間の部(17:00 まで)」と「夜間の部(19:00 まで)」 の2つの利用区分があり、利用料金が異なります。

|子||一問6 本日時点でのお子さんの子どもルームの利用状況を教えてください。

(基本時間→18 時まで) (延長時間→19 時まで)

※子どもルームには「基本時間(18:00 まで)」と「延長時間(19:00 まで)」の2つの利用区分があり、利用料金が異なります。

「利用している」の割合は、アフタースクールが 37.3% (昼の部のみ+夜の部まで)、公設子どもルーム (基本時間のみ+延長時間まで)が 27.4%と、アフタースクールの方が 10%程度高くなっています。

0% 20% 40% 60% 100% 設置校 0.4 28.2 9:1 3.7 58.7 (n=2.419) ■昼の部のみ利用している □夜の部まで利用している ■本日時点では利用していないが今後利用したい □利用していない □無回答 0% 40% 60% 80% 100% 20% 子どもルーム 設置校 1.4 20.9 6.5 66.5 (n=15,731) ■市が運営委託する子どもルームを利用している(基本時間のみ利用) □市が運営委託する子どもルームを利用している(延長時間まで利用) ■民間の子どもルームを利用している ■本日時点では利用していないが今後利用したい

【図表 116】アフタースクール・子どもルームの利用状況

□利用していない

□無回答

【アフタースクール・子どもルームの利用頻度】

- アー問8 お子さんのアフタースクールの利用頻度を教えてください。
- |子||-問7 お子さんの子どもルームの利用頻度を教えてください。

子どもルーム利用者では、「週 $5\sim6$ 日」の割合が50%を超えており、アフタースクール利用者より10%以上高くなっています。

また、アフタースクール利用者では、「週2日以下」(「週1日未満」+「週1~2日」)の割合が 23.6% (8.2%+15.4%) となっており、子どもルーム利用者の 14.1% (3.9%+10.2%) より 10% 程度高くなっています。

0% 80% 100% 20% 40% 60% アフタースクール 利用者 15.4 36.4 39.7 0.2 8.2 (n=901)子どもルーム 利用者 3.9 10.2 0.2 34.8 50.9 (n=4,642)

【図表 117】アフタースクール・子どもルームの利用頻度

- ■週1日未満
- □週1~2日
- □週3~4日
- ■週5~6日
- □無回答

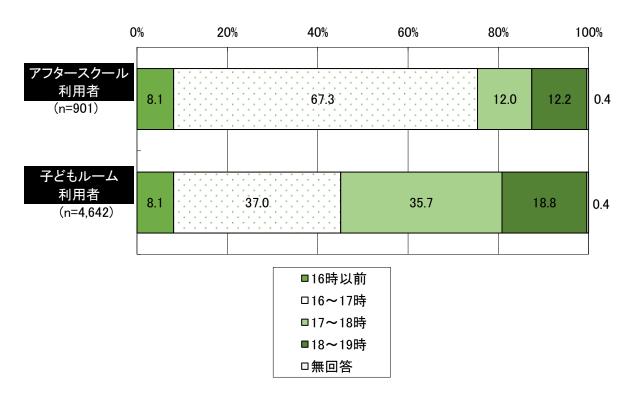
【アフタースクール・子どもルームの利用を終えるおおよその時間】

- |ア|-問 10 平日にお子さんがアフタースクールの利用を終えるおおよその時間を教えてください。 ※アフタースクールには「昼間の部(17:00 まで)」と「夜間の部(19:00 まで)」 の 2 つの利用区分があり、利用料金が異なります。
- |子|-問9 平日にお子さんが子どもルームの利用を終えるおおよその時間を教えてください。 |※子どもルームには「基本時間(18:00 まで)」と「延長時間(19:00 まで)」の2 | つの利用区分があり、利用料金が異なります。

利用を終える時間が「17 時以降(「17~18 時」+「18~19 時」)」の割合は、アフタースクールが 24.2%(12.0%+12.2%)であるのに対し、子どもルームは 54.5%(35.7%+18.8%)となっています。

また、利用を終える時間が「17 時まで(「16 時以前」+「16~17 時」)」の割合は、アフタースクールが 75.4%(8.1%+67.3%)であるのに対し、子どもルームは 45.1%(8.1%+37.0%)となっています。

【図表 118】アフタースクール・子どもルームの利用を終えるおおよその時間

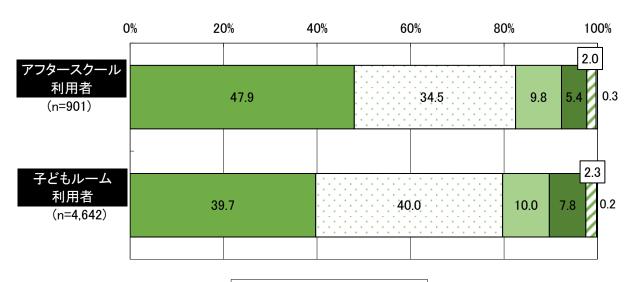


【アフタースクール・子どもルームに楽しく通っているか】

- アー問 11 お子さんは楽しくアフタースクールに通っていると思いますか。
- |子||一問 10 お子さんは楽しく子どもルームに通っていると思いますか。

「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた割合はいずれも約8割となっていますが、「そう思う」の割合は、アフタースクールが47.9%、子どもルームが39.7%と、アフタースクールの方がやや高くなっています。

【図表 119】アフタースクール・子どもルームに楽しく通っているか



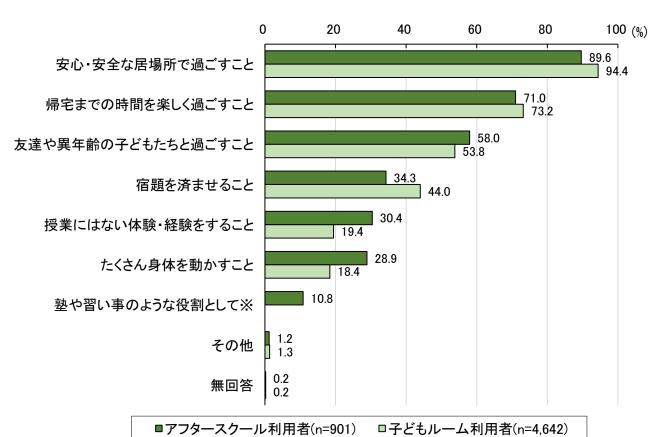
- ■そう思う
- □まあそう思う
- ■どちらでもない
- ■あまりそう思わない
- ■そう思わない
- □無回答

【保護者にとってのアフタースクール・子どもルームの主な利用目的】

- |ア|-問 12 保護者としてアフタースクールの主な利用目的を教えてください。(4つまで選択)
- |子一問 11 保護者として子どもルームの主な利用目的を教えてください。(4つまで選択)

いずれも「安心・安全な居場所で過ごすこと」が最も高く、アフタースクールは89.6%、子どもルームは94.4%となっています。次いで「帰宅までの時間を楽しく過ごすこと」、「友達や異年齢の子どもたちと過ごすこと」、「宿題を済ませること」、「授業にはない体験・経験をすること」、「たくさん身体を動かすこと」の順に高くなっている点も共通しています。

「授業にはない体験・経験をすること」と「たくさん身体を動かすこと」の割合は、アフタースクールが子どもルームより 10%以上高くなっています。一方、「宿題を済ませること」の割合は子どもルームがアフタースクールより 10%程度高くなっています。



【図表 120】アフタースクール・子どもルームの主な利用目的

※「塾・習い事のような役割として」はアフタースクール設置校向けのみの選択肢。

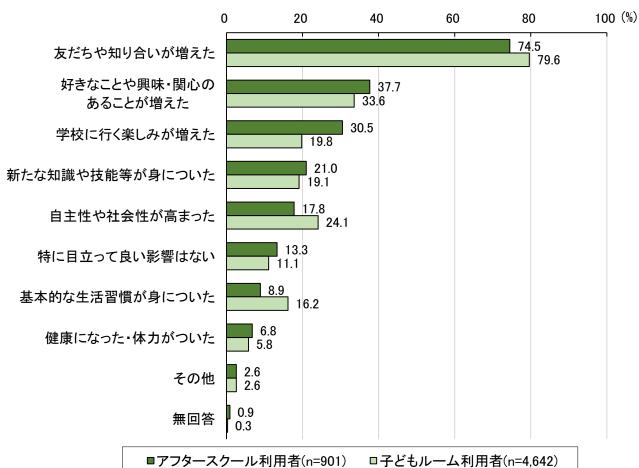
【アフタースクール・子どもルームを利用したことによるお子さんへの影響】

- |ア|-問 13 アフタースクールを利用したことによるお子さんへの影響について感じていることを教えてください。 (該当するものすべて選択)
- |子|-問 12 子どもルームを利用したことによるお子さんへの影響について感じていることを教えてください。(該当するものすべて選択)

いずれも「友達や知り合いが増えた」が最も高く、アフタースクールは 74.5%、子どもルームは 79.6%となっています。次いで「好きなことや興味・関心のあることが増えた」が高い点も共通して います。

「学校に行く楽しみが増えた」の割合はアフタースクールの方が 10%以上高く、「自主性や社会性が高まった」と「基本的な生活習慣が身についた」の割合は子どもルームの方がやや高くなっています。

【図表 121】アフタースクール・子どもルームを利用したことによるお子さんへの影響

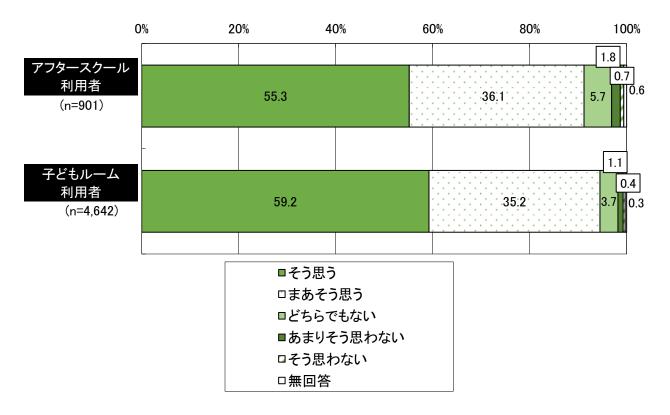


【アフタースクール・子どもルームは安全・安心な居場所であるか】

- アー問 14 アフタースクールはお子さんにとって安全・安心な居場所であると思いますか。
- |子|-問 13 子どもルームはお子さんにとって安全・安心な居場所であると思いますか。

「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた割合は、アフタースクールが 91.4% (55.3% + 36.1%)、子どもルームが 94.4% (59.2% + 35.2%) といずれも 9割を超えています。

【図表 122】アフタースクール・子どもルームは安全・安心な居場所であるか

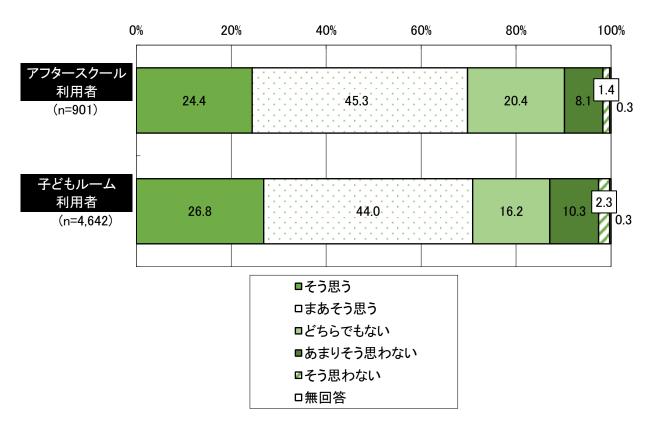


【アフタースクール・子どもルームの施設・備品の整備状況】

- アー問 15 アフタースクールの施設環境や遊具・備品等は十分整っていると思いますか。
- |子|-問 14 子どもルームの施設環境や遊具・備品等は十分整っていると思いますか。

「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた割合はアフタースクールが 69.7% (24.4%+45.3%)、子どもルームが 70.8% (26.8%+44.0%) といずれも 7割程度となっています。

【図表 123】アフタースクール・子どもルームの施設・備品の整備状況



【保護者としてのアフタースクール・子どもルームの満足度】

アー問 16 保護者としてアフタースクールに満足していますか。

|子||一問 15 保護者として子どもルームに満足していますか。

「満足」と「まあ満足」を合わせた割合は、アフタースクールが 79.7% (36.2% + 43.5%)、子どもルームが 78.8% (31.9% + 46.9%) と、いずれも 8割程度となっています。

【図表 124】アフタースクール・子どもルームの満足度 0% 20% 40% 60% 80% 100% アフタースクール 2.2 利用者 6.2 0.7 43.5 36.2 11.2 (n=901)子どもルーム 1.7 利用者 5.6 31.9 46.9 12.1 (n=4,642)

- □満足
- □まあ満足
- ■どちらともいえない
- ■やや不満
- □不満
- □無回答

(アフタースクール・子どもルームを「利用していない」と回答した方への質問)

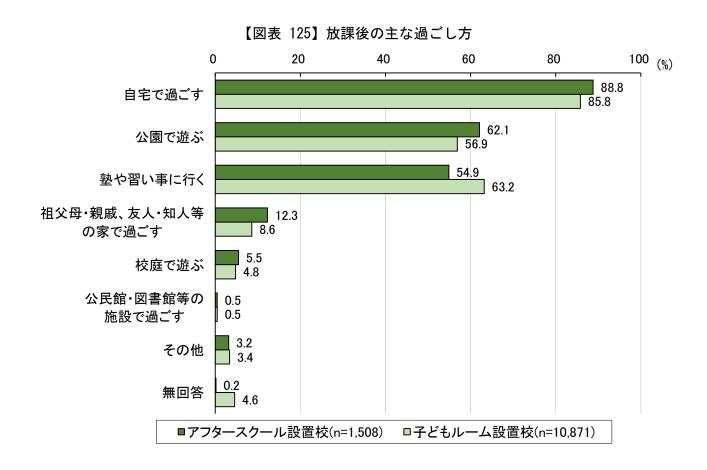
【放課後の主な過ごし方】 ※複数回答

アー問29 お子さんの主な放課後の過ごし方について教えてください。(3つまで選択)

|子-問 17 お子さんの放課後の主な過ごし方について教えてください。(3つまで選択)

いずれも「自宅で過ごす」が約9割で最も高くなっており、「公園で遊ぶ」と「塾や習い事に行く」が上位3項目を占めている点も共通しています。

「塾・習い事に行く」は、子どもルーム設置校の方がやや高くなっています。



III. 調査票

1. アフタースクール設置校

問 1	○お住いの区を教えてください・中央区・花見川区・稲毛区・若葉区・緑区・美浜区
問2	○ご回答いただく対象のお子さんの学年を教えてください (小学生のお子さんが複数人いらっしゃる場合は一番下の学年のお子さんについてご回答ください) ・1年生 ・2年生 ・3年生 ・4年生 ・5年生
問3-1	○お子さんと同居されている親族等について教えてください(該当するものすべて選択可能) (・父親または母親が単身赴任等で一時的に別居されている場合は、同居されているものとしてお答えください) ・父親 ・母親 ・祖父母 ・兄弟姉妹 ・その他親族等
問3-2	○【兄弟姉妹】兄弟姉妹がいる場合は人数を教えてください (・対象のお子さんを除く) (・小学生以外のお子さんを含む) ・1人~9人
問 4 -1	○【父】保護者の方の就労状況を教えてください・就労あり・就労あり(単身赴任)・求職中・就労なし・ひとり親のため不在
問 4 -2	○【父】おおよその帰宅時間を教えてください (・就労時間が一定でない場合はもっとも多いパターンをお答えください) (・通勤を要しない方は勤務を終える時間をお答えください) ・0時~23時
問4-3	○【母】保護者の方の就労状況を教えてください・就労あり・就労あり(単身赴任)・求職中・就労なし・ひとり親のため不在

	〇【母】おおよその帰宅時間を教えてください (,
問 4 - 4	│ (・就労時間が一定でない場合はもっとも多いパターンをお答えください) │ │ (・通勤を要しない方は勤務を終える時間をお答えください)
	(・通勤で安しない力は動物を於える時間をお替えください) ・0時~23時
55 - 4	〇お子さんの塾や習い事について教えてください
問 5 -1	
	・塾・習い事なし
BB C O	〇お子さんの塾や習い事のおおよその日数を教えてください
問 5 - 2	(一定でない場合はもっとも多いパターンをお答えください) ・週1日〜週7日
	・週1日~週7日 〇本日時点でのお子さんのアフタースクールの利用状況を教えてください
	○本口時点でのおすさんのアクダースケールの利用状況を教えてください (・昼の部→17時まで)
	(・昼の部→17時まで) (・夜の部→19時まで)
問 6	・昼の部のみ利用している
μјΟ	・夜の部まで利用している
	・利用していない【問28】 へ
	・本日時点では利用していないが今後利用したい【問28】へ
	〇仮に18時までの利用区分を設けた場合の利用希望を教えてください
	(この場合の利用料は昼の部より高く、昼間及び夜間の部より安い金額に設定すると仮定します。)
問 7	・18時までの利用に変更したい
1.3.	・今の利用区分のままで良い
	・わからない
	○お子さんのアフタースクールの利用頻度を教えてください
	・
問8	・週1~2日
	・週3~4日
	・週5~6日
	│ ○アフタースクールを利用していない平日の主な放課後の過ごし方を教えてください(3つまで選択可能)
	・自宅で過ごす
	・塾や習い事に行く
	一・1 ・・・・・・ ・祖父母・親戚、友人・知人等の家で過ごす
問 9	・校庭で遊ぶ
	 ・公園で遊ぶ
	 ・公民館・図書館等の施設で過ごす
	・その他
	○平日にお子さんがアフタースクールの利用を終えるおおよその時間を教えてください
問10	・16時以前
	· 16時~17時
	· 17時~18時
	・18時~19時

	○お子さんは楽しくアフタースクールに通っていると思いますか
BB 4 4	・そう思う
	・まあそう思う
問11	・どちらでもない
	 ・あまりそう思わない
	・そう思わない
	○保護者としてアフタースクールの主な利用目的を教えてください(4つまで選択可能)
	・安心・安全な居場所で過ごすこと
	・帰宅までの時間を楽しく過ごすこと
	- 友達や異年齢の子どもたちと過ごすこと
問12	・たくさん身体を動かすこと
	・授業にはない体験・経験をすること
	・宿題を済ませること
	・塾や習い事のような役割として
	・その他
	○アフタースクールを利用したことによるお子さんへの影響について感じていることを教えてください
	(該当するものすべて選択可能)
	・学校に行く楽しみが増えた
	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	・友だちや知り合いが増えた
問13	・健康になった・体力がついた
IH] I O	- 基本的な生活習慣が身についた
	・自主性や社会性が高まった
	・新たな知識や技能等が身についた
	・特に目立って良い影響はない
	・その他
	○アフタースクールはお子さんにとって安全・安心な居場所であると思いますか
	・そう思う
問14	・まあそう思う
[H] I T	・どちらでもない
	・あまりそう思わない
	・そう思わない
	○アフタースクールの施設環境や遊具・備品等は十分整っていると思いますか
	・そう思う
	こうぶう ・まあそう思う
問15	し、どちらでもない
	・あまりそう思わない
	・そう思わない
	○保護者としてアフタースクールに満足していますか
	・満足
問16	・まあ満足
	・どちらともいえない
	・やや不満
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·

問17	○アフタースクールでお子さんに体験・経験させたいことがあれば教えてください(5つまで選択可能) ・芸術や芸能に関する体験 ・伝統文化や郷土・歴史に関する体験 ・地域住民や保護者との交流に関する体験 ・生活や食に関する体験 ・生活や食に関する体験 ・自然や科学に関する体験 ・自然や科学に関する体験 ・ものづくりに関する体験 ・現文化や外国語に関する体験 ・ITやプログラミングに関する体験
	・福祉(障害・高齢者等)に関する体験 ・その他 〇お子さんは体験プログラムを利用していますか
問18	・よく利用している ・たまに利用している ・利用していない【問21】へ
問19	○お子さんは体験プログラムに満足していると思いますか・そう思う・まあそう思う・どちらでもない・あまりそう思わない・そう思わない
問20	○保護者として実感している体験プログラムの効果があれば教えてください (該当するものすべて選択可能) 選択後【問22】へ ・楽しい時間を過ごすことができている ・様々な体験・経験の機会になっている ・身体を動かす機会になっている ・好きなことや興味・関心のあることが増えている ・地域の方々や保護者との交流の機会になっている ・特に実感している効果はない ・その他
問21	 ○体験プログラムを利用していない理由を教えてください(該当するものすべて選択可能) ・子どもを自由に過ごさせたい ・子どもが参加したがらない ・保護者としてプログラムに魅力を感じない ・利用する必要性を感じない ・アフタースクールを利用開始したばかりなので様子を見ている ・新型コロナウイルスの感染が心配 ・その他
問22	○お子さんは継続プログラムを利用していますか ・よく利用している ・たまに利用している ・利用していない【問25】へ ・実施されていない【問27】へ

	○お子さんは継続プログラムに満足していると思いますか
問23	・そう思う
	・まあそう思う
	・どちらでもない
	・あまりそう思わない
	・そう思わない
	○保護者として実感している継続プログラムの効果があれば教えてください(該当するものすべて選択可能)
	選択後【問26】へ
	 ・楽しい時間を過ごすことができている
	 ・様々な体験・経験の機会になっている
	 ・身体を動かす機会になっている
問24	 ・好きなことや興味・関心のあることが増えている
	・知識や技能が身についている
	・塾や習い事の代わりになっている
	・特に実感している効果はない
	・その他
	 ○継続プログラムを利用していない理由を教えてください(該当するものすべて選択可能)
	・子どもを自由に過ごさせたい
	・子どもが参加したがらない
	・保護者としてプログラムに魅力を感じない
問25	・参加費が必要だから
اتا کی	・別途、塾や習い事に通っている
	・利用する必要性を感じない
	・アフタースクールを利用開始したばかりなので様子を見ている
	・新型コロナウイルスの感染が心配
	・その他
	○継続プログラムの参加費についてどのように感じていますか
55.0	・やや安い
問26	
	・やや高い
	・高い・分からない
	〇継続プログラムとして提供してほしいものがあれば教えてください(4つまで選択可能)
	選択後【問31】へ ・英語・英会話
	・央市・央云前 ・運動・体操・ダンス
問27	・ 連動 ・
	・ 学校の補修・塾
	・そろばん
	ー・プログラミング
	・
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	・特にない
	・その他

	○アフタースクールを利用していない理由を教えてください(該当するものすべて選択可能)
	・家庭に見る者がいるので必要ない
	・他に居場所・預け場所があるので必要ない
	・家で留守番できるので必要ない
	・塾・習い事を優先している
問28	・子どもが行きたがらない
	・利用料を支払う必要があるから
	・アフタースクールのことをよく知らなかった
	・年度が変わって間もないので様子を見ている
	・新型コロナウイルスの感染が心配
	・その他
	〇お子さんの主な放課後の過ごし方について教えてください(3つまで選択可能)
	・自宅で過ごす
	・塾や習い事に行く
間29	・祖父母・親戚、友人・知人等の家で過ごす
H] Z J	・校庭で遊ぶ
	・公園で遊ぶ
	・公民館・図書館等の施設で過ごす
	・その他
問30	○今後アフタースクールを利用してみようと思いますか
	・そう思う
	・そう思わない
	・分からない
問31	○お子さんの放課後の居場所や過ごし方についてご意見があれば、ご自由にご記入ください

2. 子どもルーム設置校

問1	〇お住いの区を教えてください ・中央区 ・花見川区 ・稲毛区 ・若葉区 ・緑区 ・美浜区
問2	○ご回答いただく対象のお子さんの学年を教えてください (小学生のお子さんが複数人いらっしゃる場合は一番下の学年のお子さんについてご回答ください) ・1年生 ・2年生 ・3年生 ・4年生 ・5年生 ・6年生
問3-1	○お子さんと同居されている親族等について教えてください (該当するものすべて選択可能) (・父親または母親が単身赴任等で一時的に別居されている場合は、同居されているものとしてお答えください) ・父親 ・母親 ・祖父母 ・兄弟姉妹 ・その他親族等
問 3 -2	○【兄弟姉妹】兄弟姉妹がいる場合は人数を教えてください (・対象のお子さんを除く) (・小学生以外のお子さんを含む) ・1人~9人
問4-1	○【父】保護者の方の就労状況を教えてください ・就労あり ・就労あり(単身赴任) ・求職中 ・就労なし ・ひとり親のため不在
問 4 -2	○【父】おおよその帰宅時間を教えてください (・就労時間が一定でない場合はもっとも多いパターンをお答えください) (・通勤を要しない方は勤務を終える時間をお答えください) ・0時~23時
問4-3	○【母】保護者の方の就労状況を教えてください・就労あり・就労あり(単身赴任)・求職中・就労なし・ひとり親のため不在
問 4 -4	○【母】おおよその帰宅時間を教えてください (・就労時間が一定でない場合はもっとも多いパターンをお答えください) (・通勤を要しない方は勤務を終える時間をお答えください) ・0時~23時

	○お子さんの塾や習い事について教えてください
問5-1	・塾・習い事あり
[H] J I	・塾・習い事なし
	○ まっています。 ○ お子さんの塾や習い事のおおよその日数を教えてください
問 5 -2	(一定でない場合はもっとも多いパターンをお答えください)
	(一定でない物音はもりとも多いパメークをお告えてたさい) ・週1日~週7日
	・週1日 - 週1日 - 201日 - 2
	○本口時点でのありさんのりともルームの利用水がを教えてください (・基本時間→18時まで)
	(・延長時間→19時まで)
	・市が運営委託する子どもルームを利用している(基本時間のみ利用)
問 6	
	・市が運営委託する子どもルームを利用している(延長時間まで利用)
	・民間の子どもルームを利用している
	・本日時点では利用していないが今後利用したい【問16】へ
	・利用していない【問16】へ 〇お子さんの子どもルームの利用頻度を教えてください
BB 7	・週1日未満 NB1 - 2日
問 7	・週1~2日
	・週3~4日
	・週5~6日
	〇子どもルームを利用していない平日のお子さんの主な過ごし方を教えてください(3つまで選択可能)
	・自宅で過ごす
	・塾や習い事に行く
問8	・祖父母・親戚、友人・知人等の家で過ごす
, , , -	・校庭で遊ぶ
	・公園で遊ぶ
	・公民館・図書館等の施設で過ごす
	・その他
	○平日にお子さんが子どもルームの利用を終えるおおよその時間を教えてください
	・16時以前
問 9	・16時~17時
	・17時~18時
	・18時~19時
	○お子さんは楽しく子どもルームに通っていると思いますか
	・そう思う
問10	・まあそう思う
	・どちらでもない
	・あまりそう思わない
	・そう思わない
	○保護者として子どもルームの主な利用目的を教えてください(4つまで選択可能)
	・安心・安全な居場所で過ごすこと
8844	・帰宅までの時間を楽しく過ごすこと
	・友達や異年齢の子どもたちと過ごすこと
問11	・たくさん身体を動かすこと
	・授業にはない体験・経験をすること
	・宿題を済ませること
	・その他

問12	○子どもルームを利用したことによるお子さんへの影響について感じていることを教えてください (該当するものすべて選択可能) ・学校に行く楽しみが増えた ・好きなことや興味・関心のあることが増えた ・友だちや知り合いが増えた ・健康になった・体力がついた ・基本的な生活習慣が身についた ・自主性や社会性が高まった ・新たな知識や技能等が身についた ・特に目立って良い影響はない ・その他
問13	○子どもルームはお子さんにとって安全・安心な居場所であると思いますか・そう思う・まあそう思う・どちらでもない・あまりそう思わない・そう思わない
問 1 4	○子どもルームの施設環境や遊具・備品等は十分整っていると思いますか・そう思う・まあそう思う・どちらでもない・あまりそう思わない・そう思わない・そう思わない・
問15	 ○保護者として子どもルームに満足していますか (・対象のお子さんが1年生の場合は【問24】へ) (・対象のお子さんが2-6年生の場合は【問18】へ) ・満足 ・まあ満足 ・どちらともいえない ・やや不満 ・不満
問16	○子どもルームを利用していない理由を教えてください(該当するものすべて選択可能) ・家庭の状況が利用条件を満たさない ・家庭に見る者がいるので必要ない ・他に居場所・預け場所があるので必要ない ・家で留守番ができるので必要ない ・塾・習い事を優先している ・子どもが行きたがらない ・利用料を支払う必要があるから ・待機児童になった ・新型コロナウイルスの感染が心配 ・その他
問17	〇お子さんの放課後の主な過ごし方について教えてください(3つまで選択可能) (・対象のお子さんが1年生の場合【問24】へ) (・対象のお子さんが2~6年生の場合は【問18】へ) ・自宅で過ごす ・塾や習い事に行く ・祖父母・親戚、友人・知人等の家で過ごす ・校庭で遊ぶ ・公園で遊ぶ ・公園で遊ぶ ・公民館・図書館等の施設で過ごす ・その他

	○吹欠度のねくねくさいといって無ち扱うマノゼさい。
問18	○昨年度のわくわくキャンパスへの参加の有無を教えてください 1月以上が持ちます。
	・1回以上参加した
	- 1回も参加しなかった【問23】へ
	- わからない・憶えてない 【問24】 へ
問19	○お子さんはわくわくキャンパスに楽しく参加していたと思いますか
	・そう思う
	・まあそう思う
	・どちらでもない
	・あまりそう思わない
	・そう思わない
	○わくわくキャンパスに参加したことによるお子さんへの影響について感じていることを教えてください
	(該当するものすべて選択可能)
	・学校に行く楽しみが増えた
	・好きなことや興味・関心のあることが増えた
	・ 友だちや知り合いが増えた
問20	・健康になった・体力がついた
	・基本的な生活習慣が身についた
	・自主性や社会性が高まった
	・新たな知識や技能等が身についた
	・地域の方々や保護者とのつながりができた
	・特に目立って良い影響はなかった
	・その他
	○保護者としてわくわくキャンパスに満足していますか
	・そう思う
BB 0 4	・まあそう思う
問21	・どちらでもない
	・あまりそう思わない
	・そう思わない
	 ○今後わくわくキャンパスの企画・運営や当日の協力員等として協力したいと思いますか
	(わくわくキャンパスは地域の方々や保護者などのボランティアで組織する実行委員会によって企画・運営されています)
	・積極的に協力したい
問22	・頻度や内容次第で協力できるか検討したい
18,22	・協力したいが今の生活環境では難しい
	・協力したいとは思わない
	・分からない
	15 10 1
	○わくわくキャンパスに参加しなかった理由を教えてください(該当するものすべて選択可能)
	・わくわくキャンパスのことを知らなかった
	・子どもの日程上都合が合わなかった
	・子どもルームの利用児童は対象外だった
問23	・保護者の協力や参加が条件だった
	・参加したいと思う内容ではなかった
	・子どもが参加したがらなかった
	・新型コロナウイルスの感染が心配だった
	・昨年度は一度も開催されなかった
	・その他
問24	○お子さんの放課後の居場所や過ごし方についてご意見があればご自由にご記入ください
	I

小学生の放課後に関する実態調査 結果報告書

令和4年9月発行

編集 千葉市教育委員会生涯学習部生涯学習振興課

住所 〒260-8730 千葉市中央区問屋町 1-35 ポートサイドタワー11 階

連絡先 TEL 043-245-5957(直通) FAX 043-245-5992